

インドゴムノキ

(クワ科イチジク属)

Ficus elastica

公園植栽樹木 (沖縄県国頭郡本部町・国営沖縄記念公園海洋博覧会地区)

樹高	3.5m	幹周	61cm	枝張り	5.2m	根元周	63cm
植栽環境	深さ 20cm まで客土層があり、その下層は公園造成時の土壌のままの植栽基盤である。						
根系状況	根は根株周辺に集中している。水平根は中径なものがわずかに見られ、1本については3mの範囲を超えている。根株から垂下根が見られるが主根といえるものは確認できない。移植時の根系切断が影響して、根系が未発達といえる状態である。						

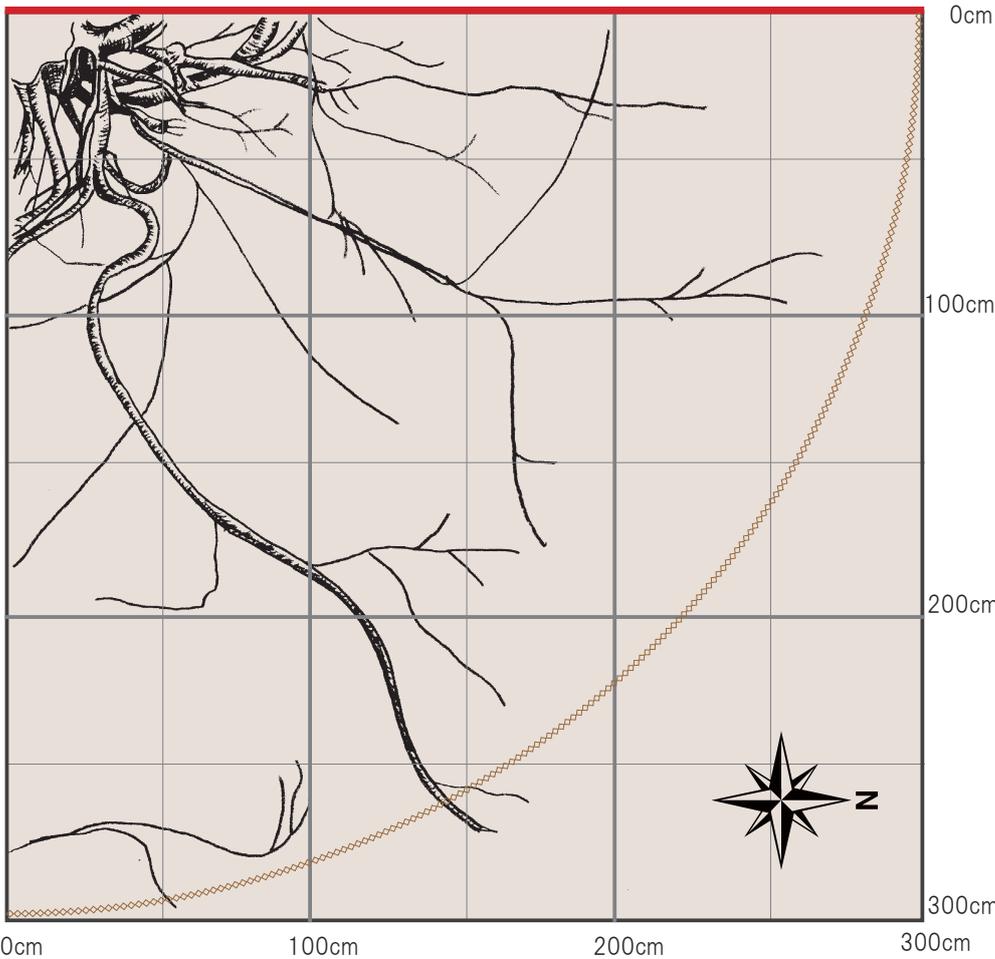


調査範囲位置



根系伸長状況

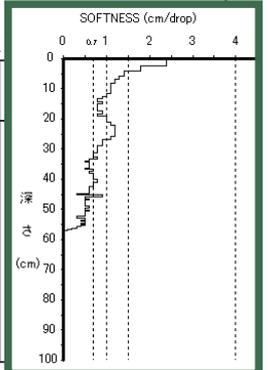
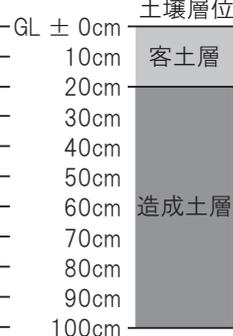
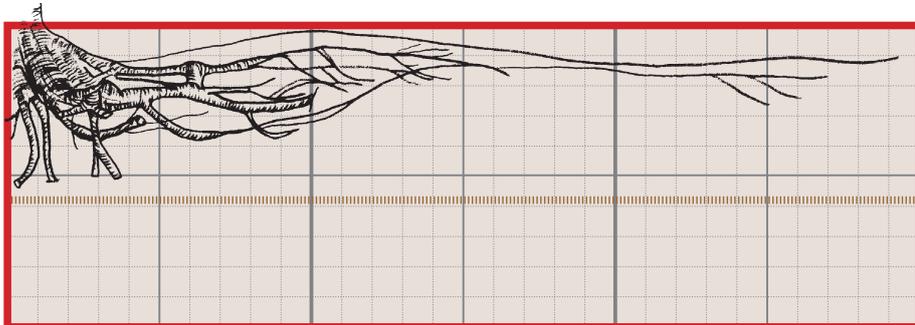
水平分布・垂直分布



根系伸長状況 (上面写真)



土壌硬度 (長谷川式)
S 値グラフ (cm/drop)



カシワバゴムノキ (クワ科イチジク属)

Ficus lyrata



公園植栽樹木 (沖縄県国頭郡本部町・国営沖縄記念公園海洋博覧会地区)

樹高	7.5m	幹周	68,71cm	枝張り	7.8m	根元周	122cm
植栽環境	植栽基盤は、客土層が明瞭でなく公園造成時の土壌のままである。地表から深さ 30cm 程度までは生育に問題ない土壌硬度であるが、それ以深は硬い層となっている。						
根系状況	根株から多数の大径根が放射状に伸長している。途中から分岐しているが、これは移植時に切断された部分から発根したものとみられる。さらに、この中の数本の大径根が 3m 以上伸長している。主根と見られる垂下根は認められず、数本の根系が深さ 40cm 程度で水平方向に湾曲しながら伸長している。						

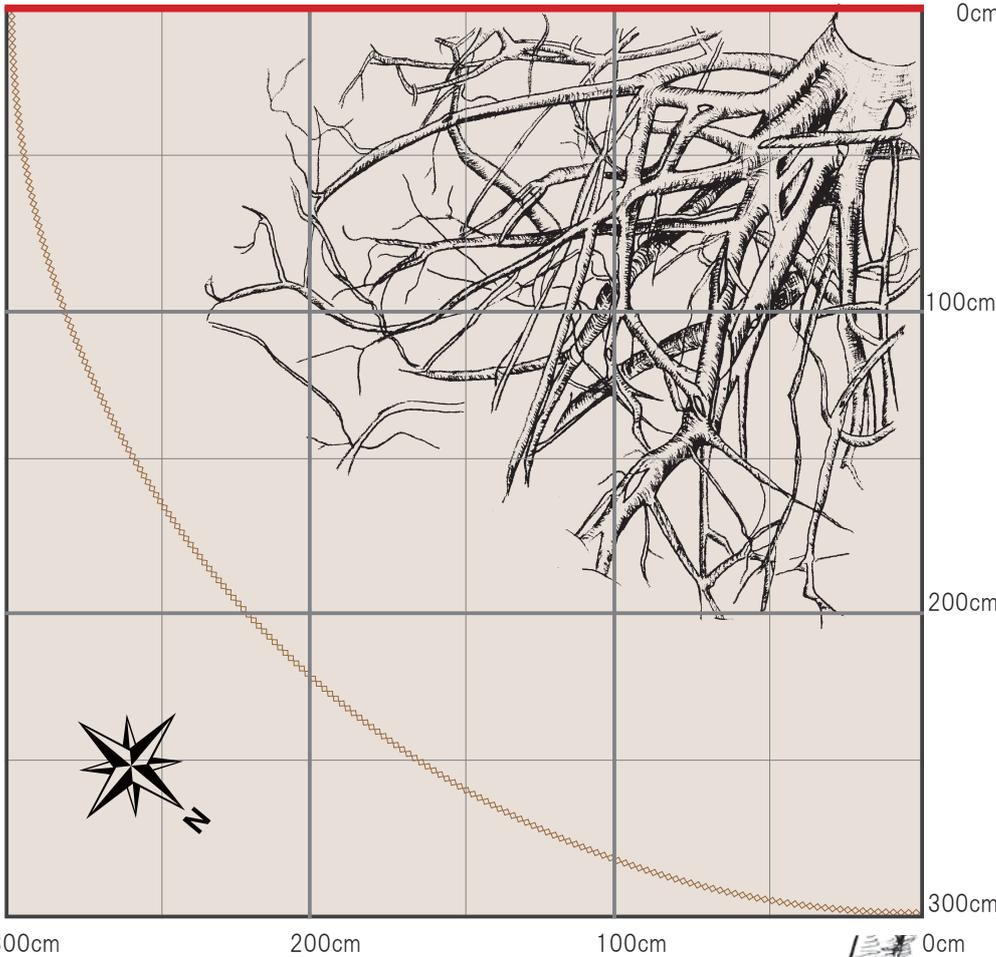


調査範囲位置



根系伸長状況

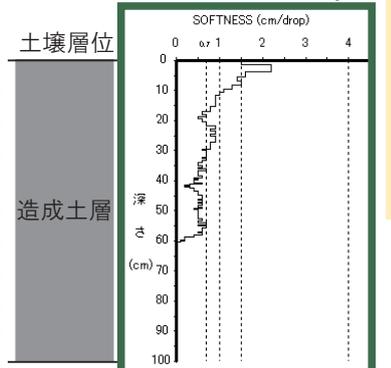
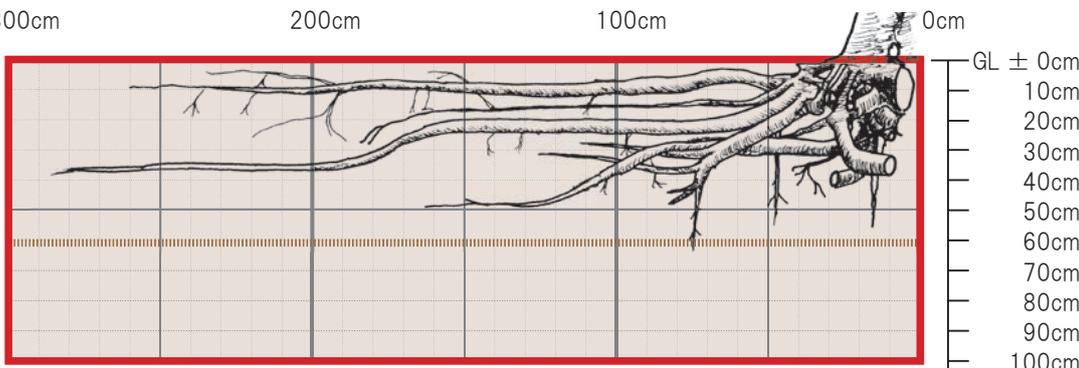
水平分布・垂直分布



根系伸長状況 (上面写真)



土壌硬度 (長谷川式)
S 値グラフ (cm/drop)



フィカスネリフォリア

(クワ科イチジク属)

Ficus neriifolia



公園植栽樹木 (沖縄県国頭郡本部町・国営沖縄記念公園海洋博覧会地区)

樹高	5.5m	幹周	82cm	枝張り	7.3m	根元周	98cm
植栽環境	深さ40cmまで客土層があり、その下層は公園造成時の土壌のままの植栽基盤である。						
根系状況	根株の上部から分岐した多数の太い水平根が認められるが、移植時の切断により途中から小・中径の根系が発根し、表層を伸長している。中径根は先端が細くなっているものの3m以上にまっすぐ伸長しているものもある。垂下根は、根元に水平根、斜出根が密生しているため、確認できなかった。						

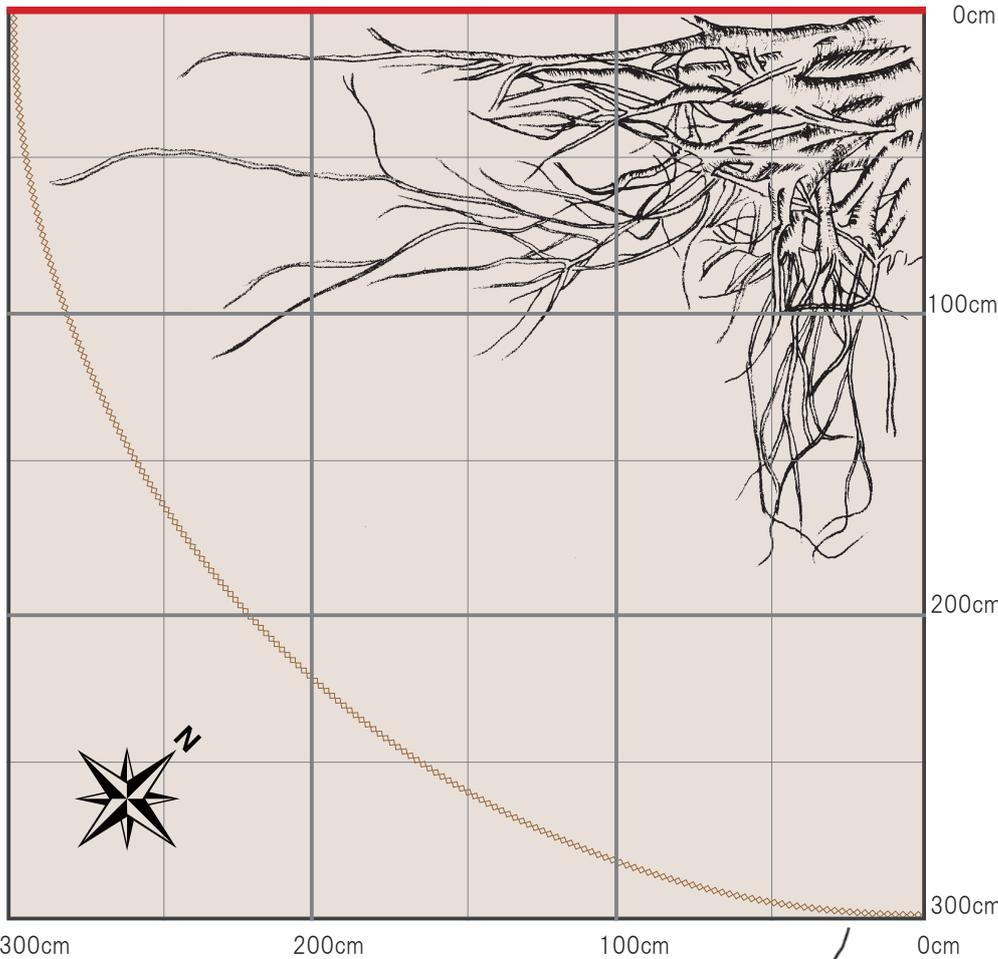


調査範囲位置



根系伸長状況

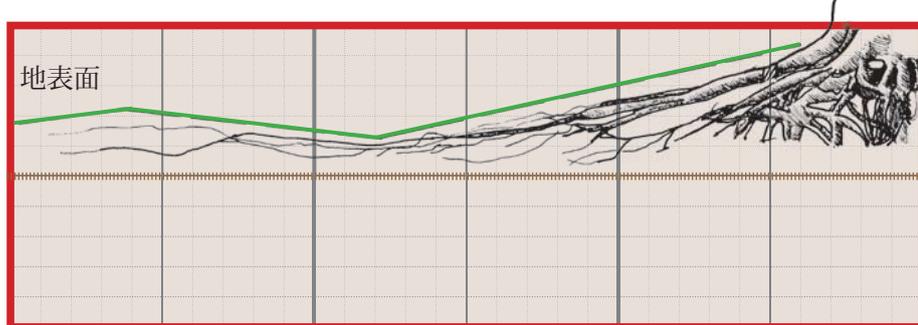
水平分布・垂直分布



根系伸長状況 (上面写真)

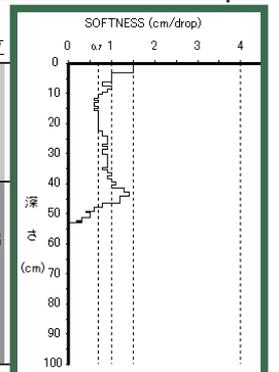


土壌硬度 (長谷川式)
S値グラフ (cm/drop)



GL ± 0cm
10cm
20cm
30cm
40cm
50cm
60cm
70cm
80cm
90cm
100cm

土壌層位
客土層
造成土層



ベンガルボダイジュ

(クワ科イチジク属)

Ficus benghalensis



公園植栽樹木 (沖縄県国頭郡本部町・国営沖縄記念公園海洋博覧会地区)

樹高	7.0m	幹周	161cm	枝張り	11.4m	根元周	197cm
植栽環境	深さ 20cm まで客土層があり、その下層は公園造成時の土壌のままの植栽基盤である。						
根系状況	根株から発出している根系は、地上 30cm 程度の高さから板根化して肥大化している。板根は、移植時の切断の部分から多数に分かれながら土壌中に侵入し、太い斜出根となって深さ 50cm 程度まで発達し、さらに深くまで伸長している。表層の太い水平根も 3m の掘削範囲を超えて発達しており、良好な根張りが認められる。						

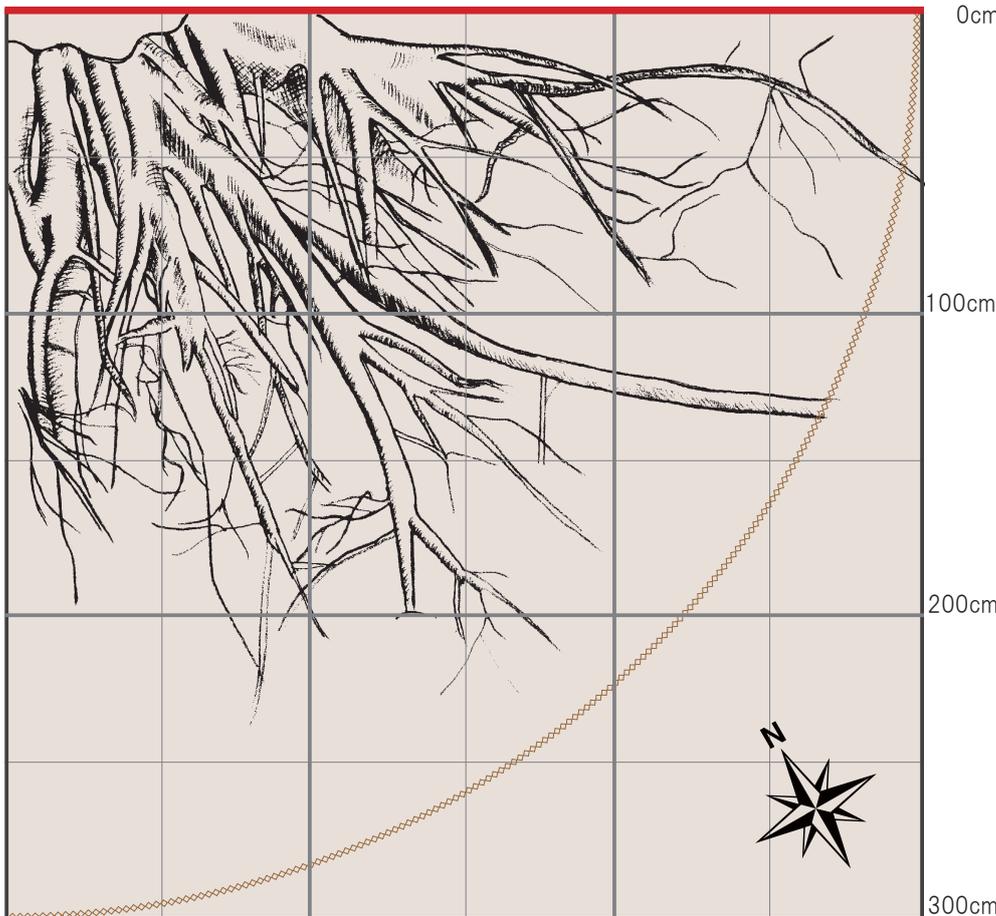


調査範囲位置

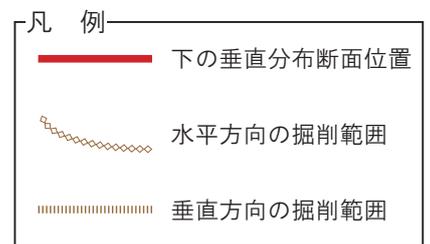


根系伸長状況

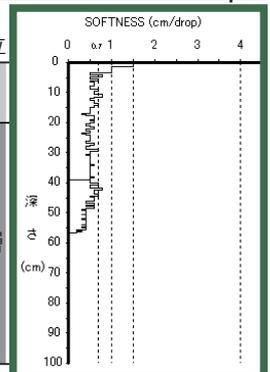
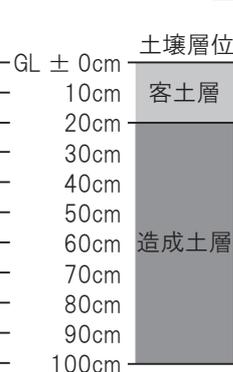
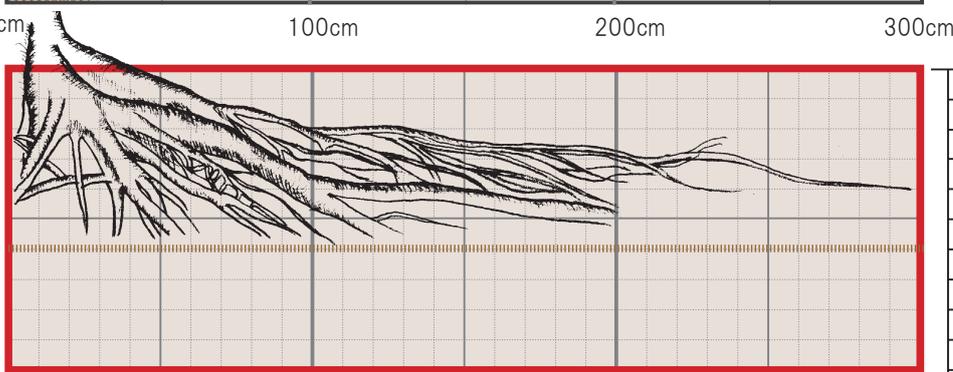
水平分布・垂直分布



根系伸長状況 (上面写真)



土壌硬度 (長谷川式)
S 値グラフ (cm/drop)



パンノキ (クワ科アルトカルプス属)

Artocarpus altilis

公園植栽樹木 (沖縄県国頭郡本部町・国営沖縄記念公園海洋博覧会地区)

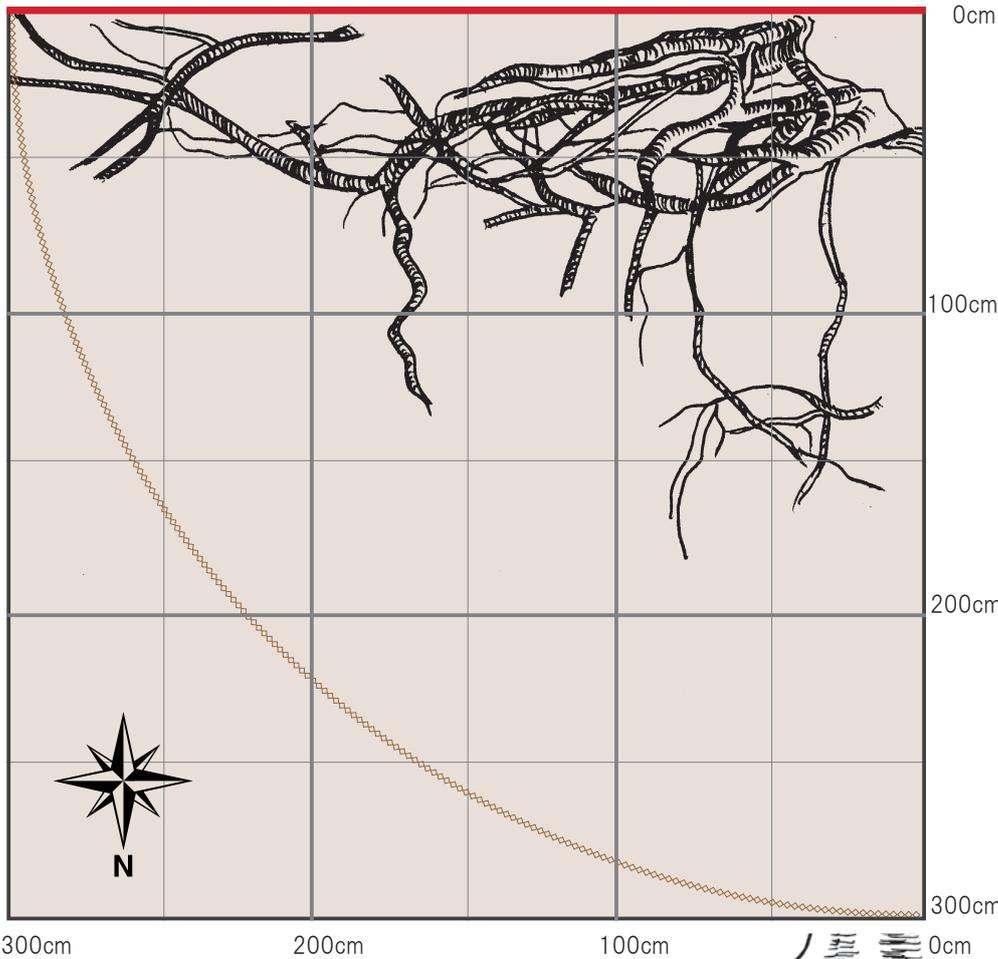
樹高	5.5m	幹周	84cm	枝張り	6.6m	根元周	126cm
植栽環境	深さ 60cm まで客土層があり、その下層は公園造成時の土壌のままの植栽基盤である。						
根系状況	水平根は東側に発達しているが、南側の根には切断された様な跡があるため何らかの理由により失ったものと考えられる。水平方向に伸長している中・大径根はくねくねと曲がり特徴的である。太い垂下根は確認できなかった。						



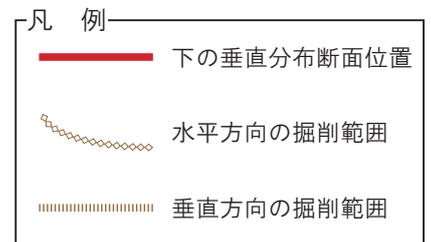
調査範囲位置

根系伸長状況

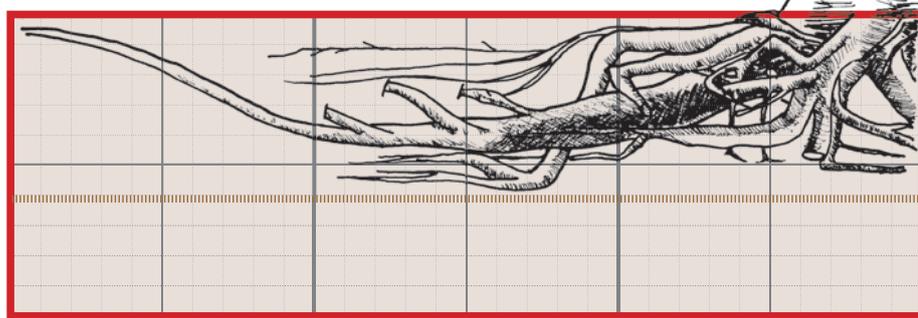
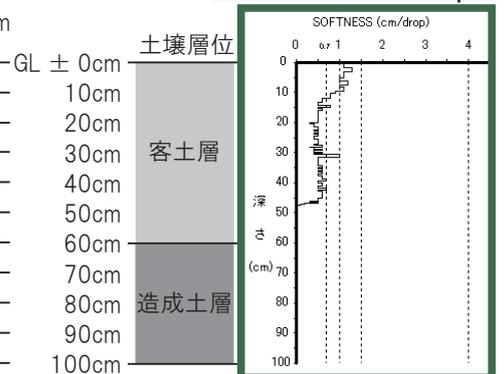
水平分布・垂直分布



根系伸長状況 (上面写真)



土壌硬度 (長谷川式)
S 値グラフ (cm/drop)



ヤブニツケイ (クスノキ科クスノキ属)

Cinnamomum japonicum



公園植栽樹木 (沖縄県国頭郡本部町・国営沖縄記念公園海洋博覧会地区)

樹高	4.0m	幹周	37cm	枝張り	3.3m	根元周	57cm
植栽環境	深さ 20cm まで客土層があり、その下層は公園造成時の土壌のままの植栽基盤であるが、全体的に硬い。						
根系状況	根株から多数の中径の根系が斜出しており、2m 程度の範囲で発達している。細く長い根系については表層 30cm 程度に 3m の範囲までの根系が認められるものの、本数は少ない。根株周辺の根系は、深さ 60cm 程度まで確認でき、さらに深く伸長していた。						

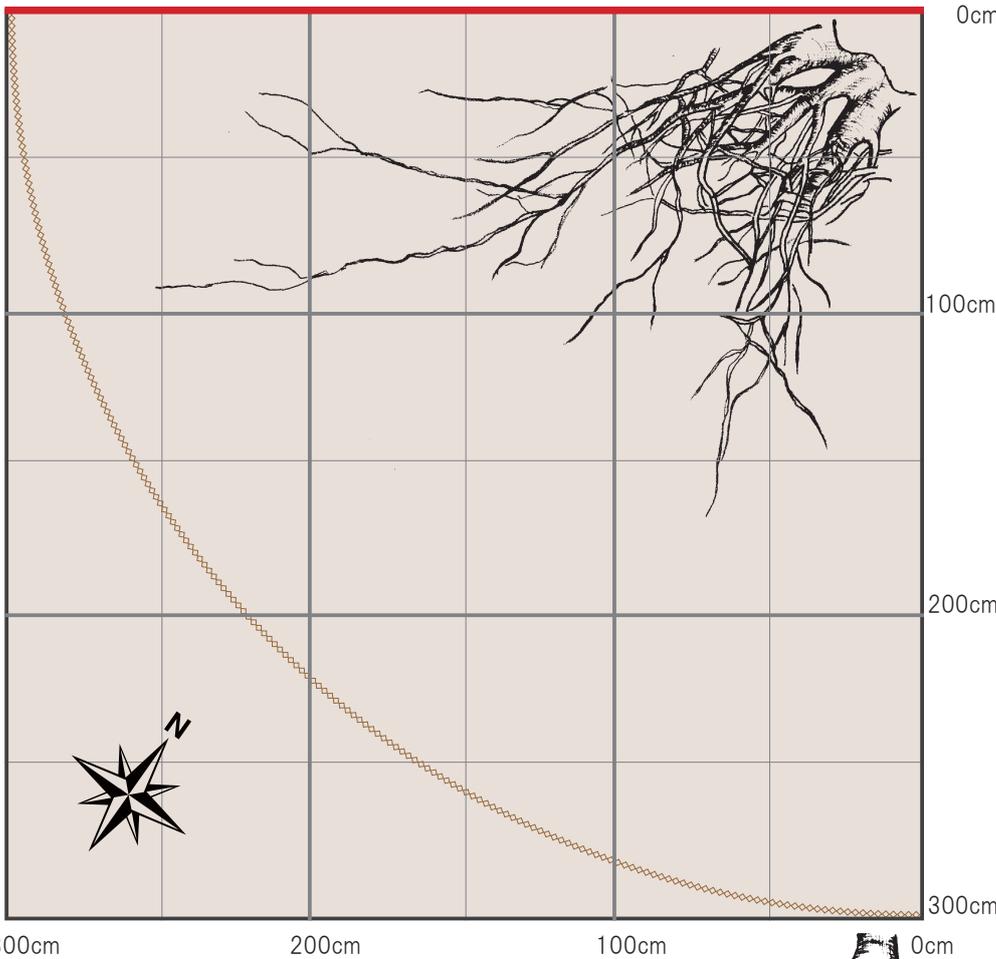


調査範囲位置



根系伸長状況

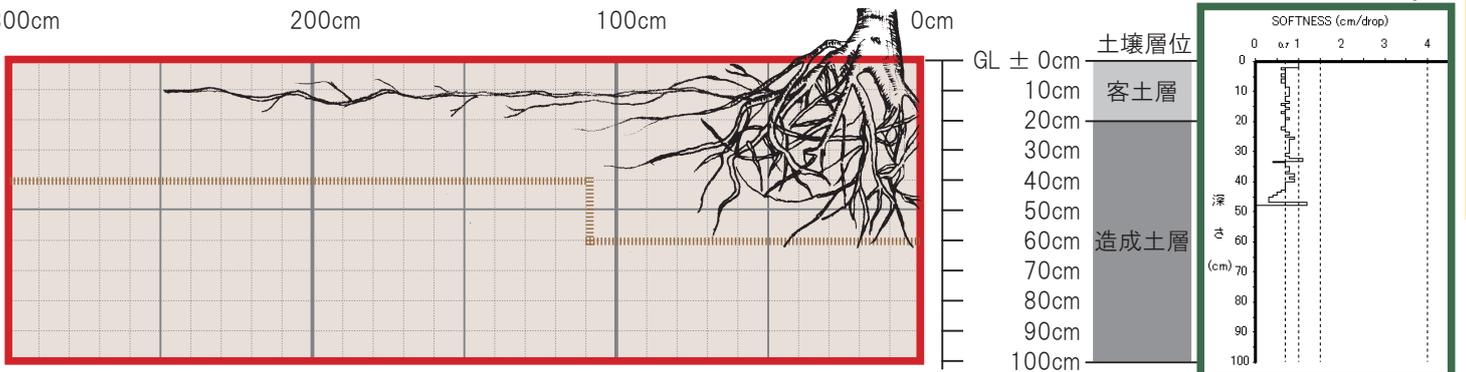
水平分布・垂直分布



根系伸長状況 (上面写真)



土壌硬度 (長谷川式)
S 値グラフ (cm/drop)



ハスノハギリ (ハスノハギリ科ハスノハギリ属)

Hernandia nymphaeaefolia



公園植栽樹木 (沖縄県国頭郡本部町・国営沖縄記念公園海洋博覧会地区)

樹高	5.0m	幹周	117cm	枝張り	6.6m	根元周	161cm
植栽環境	深さ 20cm まで客土層があり、その下層は公園造成時の土壌のままの植栽基盤である。						
根系状況	地表から根が少し浮き出ていたため、それらの根はごつごつした形状となっていた。根株の周辺2mほどの範囲は、大径根から発根した小・中径根、細根が密生している。地表近くを伸長している水平根は3mを超える。太い垂下根は移植時に切断された深さ 40cm 程度で多数発根して、さらに深く伸長している。						

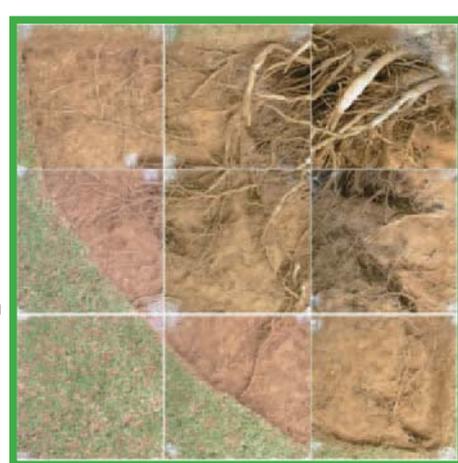
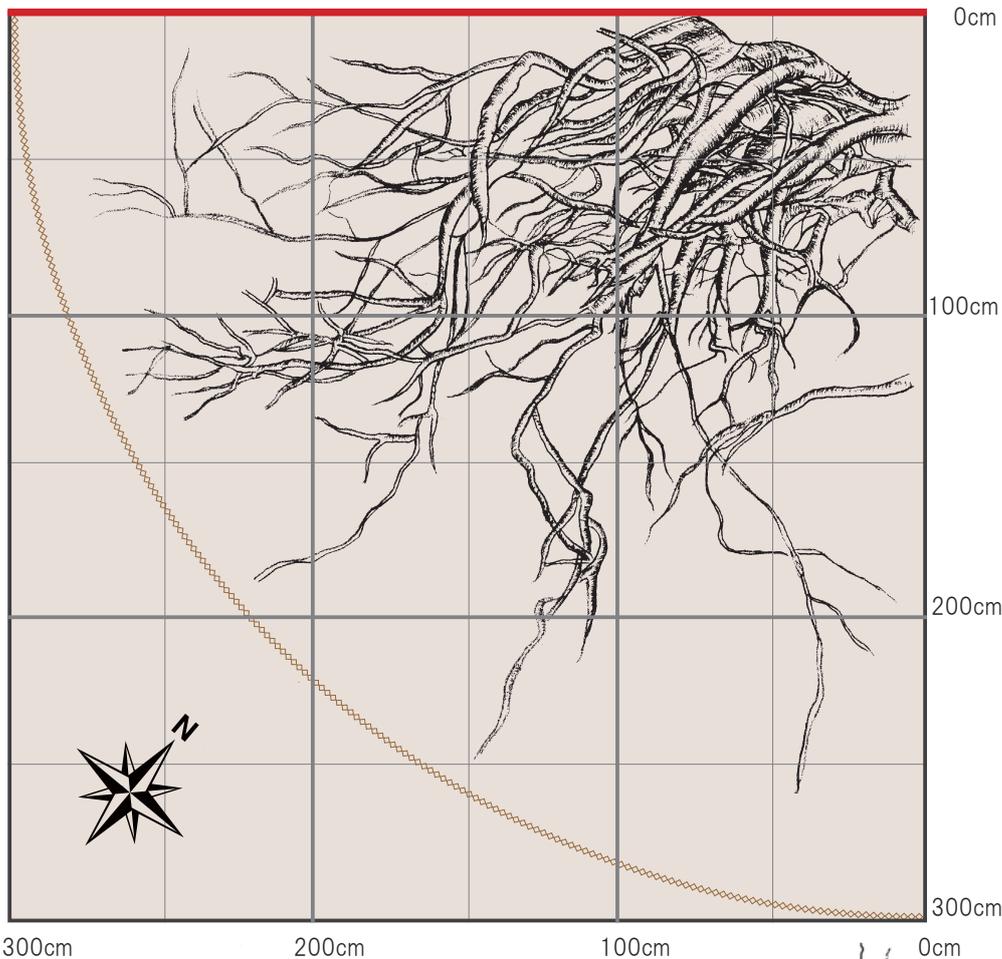


調査範囲位置



根系伸長状況

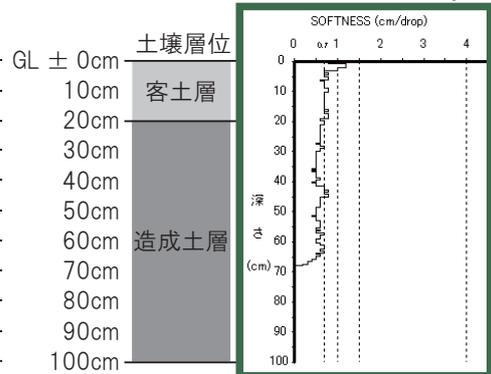
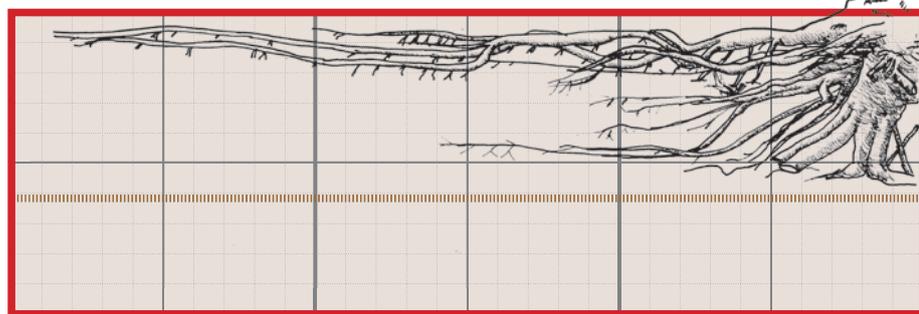
水平分布・垂直分布



根系伸長状況 (上面写真)



土壌硬度 (長谷川式)
S 値グラフ (cm/drop)



タイワンフウ

(マンサク科フウ属)

Liquidambar formosana



公園植栽樹木 (沖縄県国頭郡本部町・国営沖縄記念公園海洋博覧会地区)

樹高	5.0m	幹周	72cm	枝張り	7.0m	根元周	112cm
植栽環境	深さ 20cm まで客土層があり、その下層は公園造成時の土壌のままの植栽基盤である。						
根系状況	1本の太い水平根が発達し、3m程度の伸長がみられる。根元付近での分岐は切断後のものと思われる。大径根からは中・小径根が発根している。掘削した側では主根となる垂下根は見られない。						

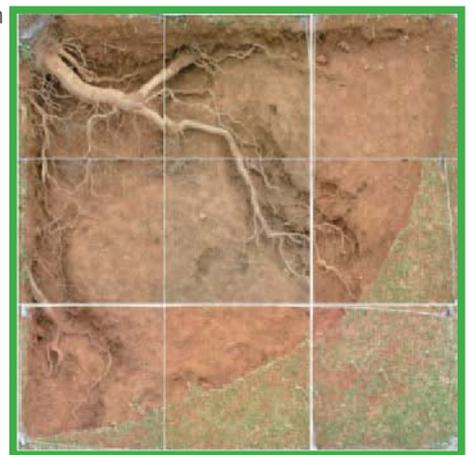
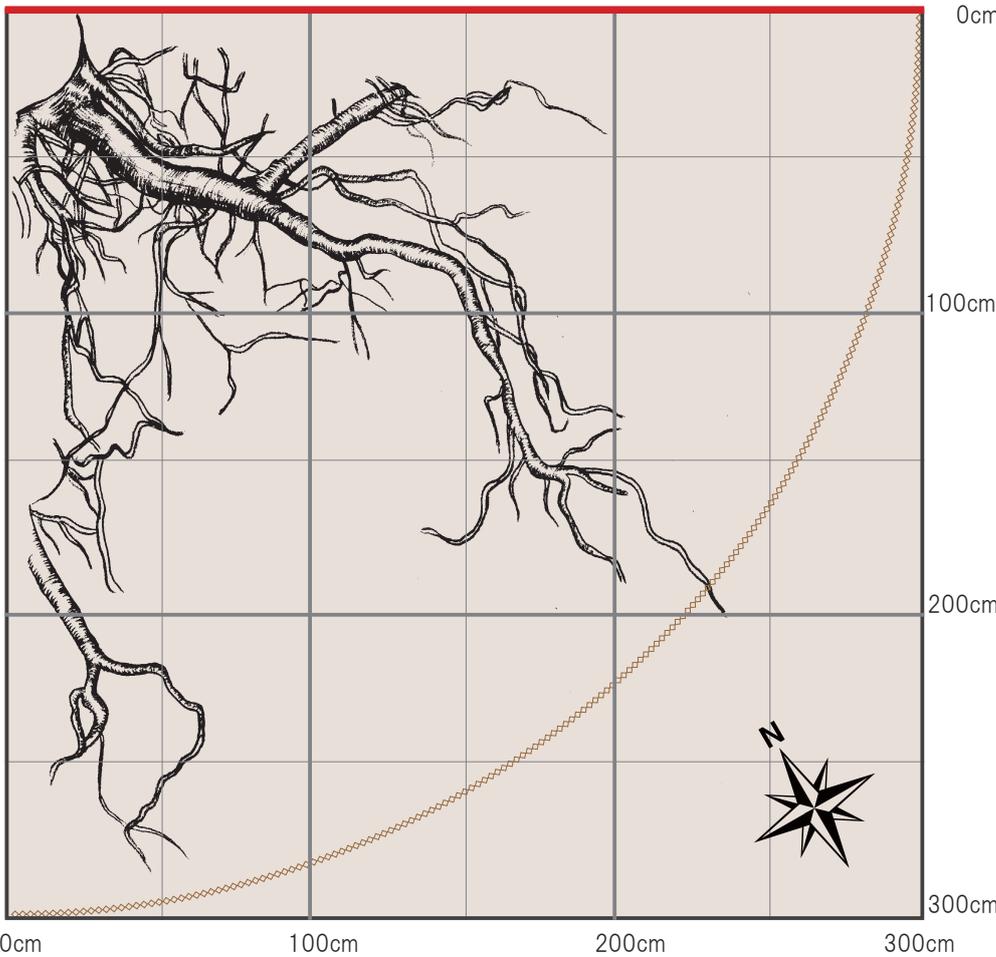


調査範囲位置



根系伸長状況

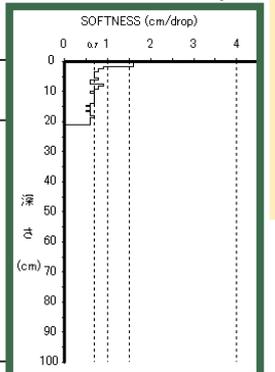
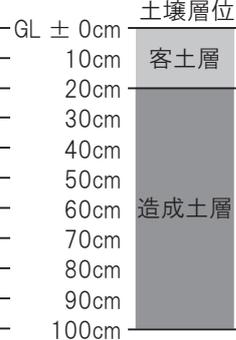
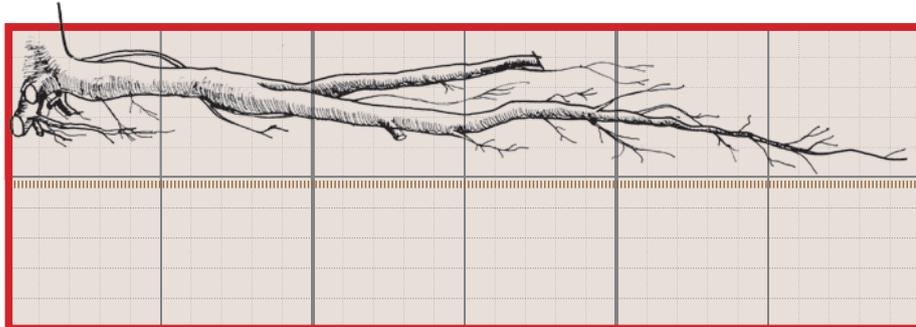
水平分布・垂直分布



根系伸長状況 (上面写真)



土壌硬度 (長谷川式)
S 値グラフ (cm/drop)



アメリカデイゴ (マメ科デイゴ属)

Erythrina crista-galli



公園植栽樹木 (沖縄県国頭郡本部町・国営沖縄記念公園海洋博覧会地区)

樹高	3.5m	幹周	97cm	枝張り	4.8m	根元周	119cm
----	------	----	------	-----	------	-----	-------

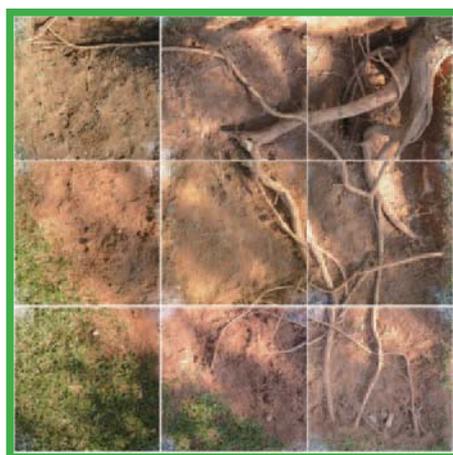
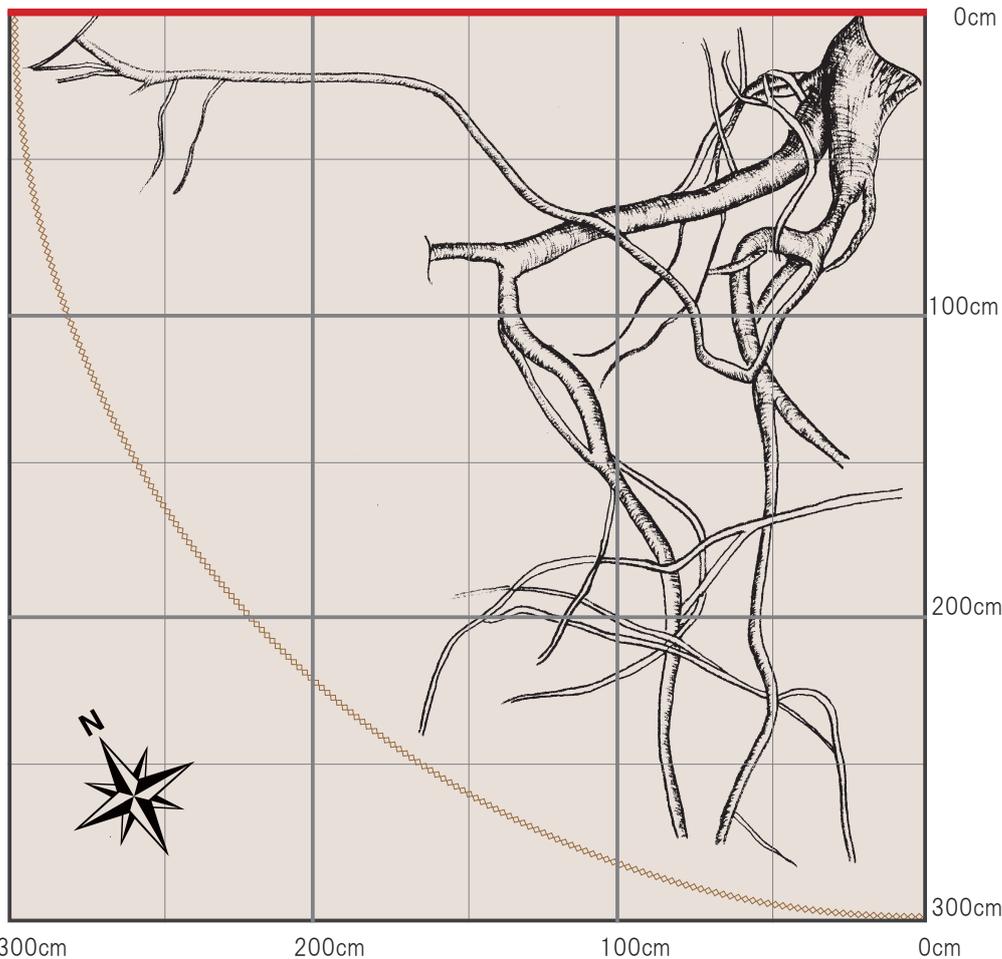
植栽環境 植栽基盤は、客土層が明瞭でなく公園造成時の土壌のままである。

根系状況 太い水平根が西側に2本伸長しており、分岐しながら掘削した3mの範囲を伸長しており、さらに3m以上伸びている。水平根から発根している小径根・細根は少なく、根系密度は疎である。根株から垂下根が伸びているのが確認できるが、深さ50cm程度で細くなっている。

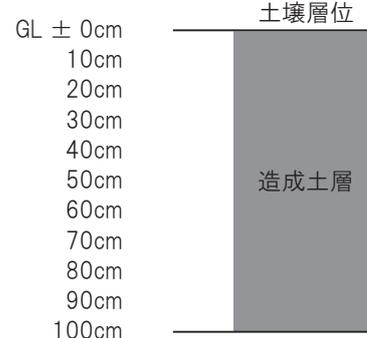
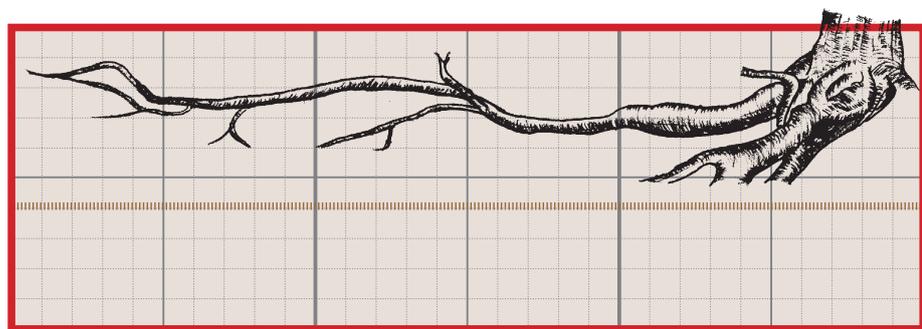


根系伸長状況

水平分布・垂直分布



根系伸長状況 (上面写真)



ゴールデンシャワー

(マメ科カワラケツメイ属)

Cassia fistula



公園植栽樹木 (沖縄県国頭郡本部町・国営沖縄記念公園海洋博覧会地区)

樹高	7.0m	幹周	51cm	枝張り	4.2m	根元周	56cm
植栽環境	深さ 40cm まで客土層があり、その下層は公園造成時の土壌のままの植栽基盤である。						
根系状況	根株から下方に伸長した 2 本の太い垂下根が深さ 50cm 程度の造成土壌において水平方向に湾曲し、そのまま 3m 以上伸長している。途中で分岐している小径根はあるが僅かである。そのため、掘削範囲内の根系密度は低い。						

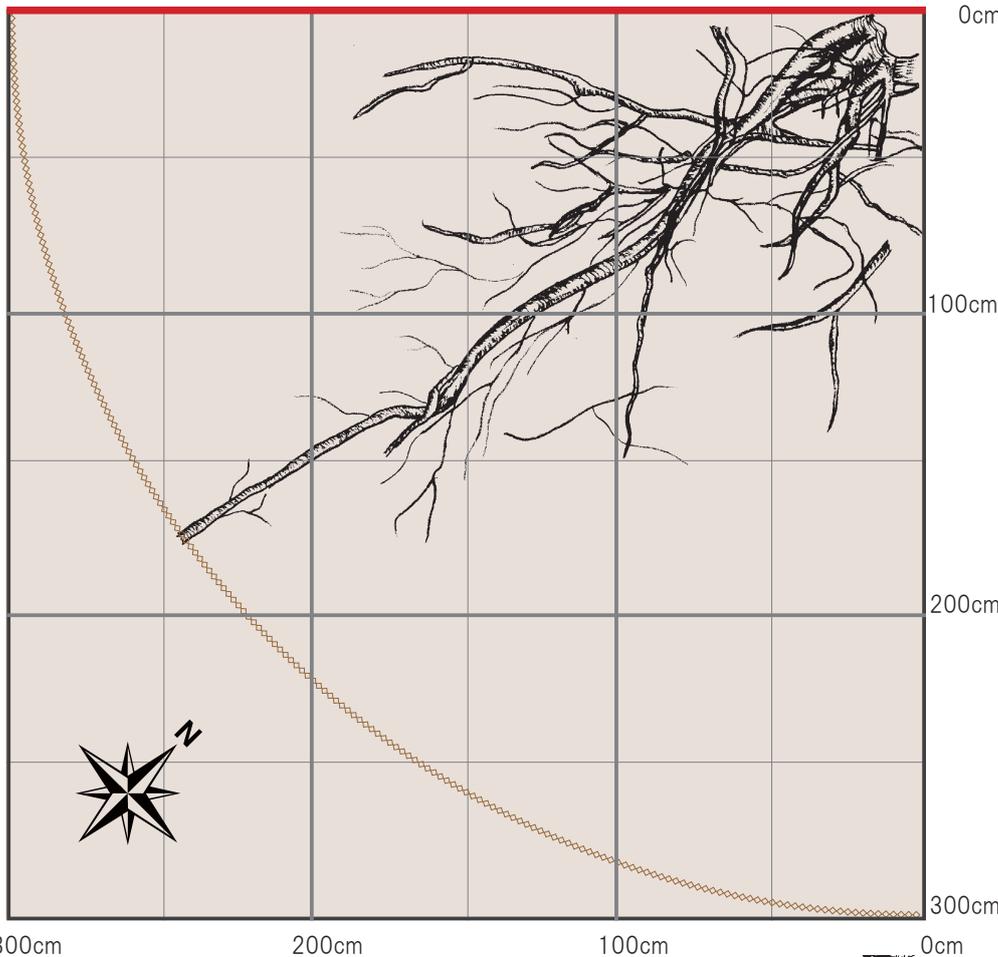


調査範囲位置



根系伸長状況

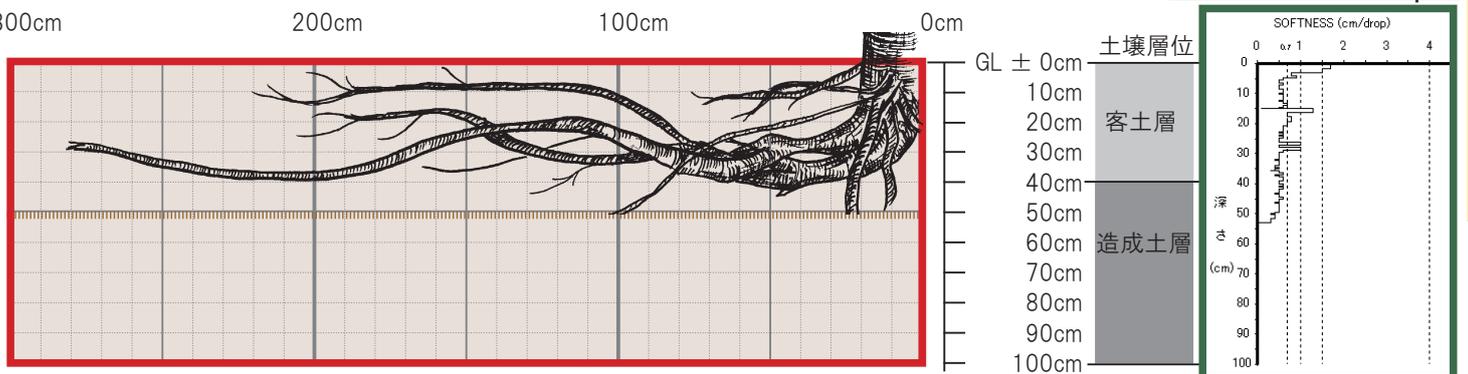
水平分布・垂直分布



根系伸長状況 (上面写真)



土壌硬度 (長谷川式)
S 値グラフ (cm/drop)



アメリカネム (マメ科サマネア属)

Samanea saman



(地上部伐採後)

公園植栽樹木 (沖縄県国頭郡本部町・国営沖縄記念公園海洋博覧会地区)

樹高	— m	幹周	— cm	枝張り	— m	根元周	187cm
植栽環境	植栽基盤は、客土層が明瞭でなく公園造成時の土壌のままである。全体的に硬い土となっている。						
根系状況	根株から1本の大径根が、深さ60cm程度の層で根元近く(移植時の切断部)で4本程度に分岐してから水平方向に伸長し、3mの掘削範囲を超えてさらに広く伸長している。小径根・細根は疎で根系の密度は低い。垂下根は掘削が浅かったため確認できていない。						

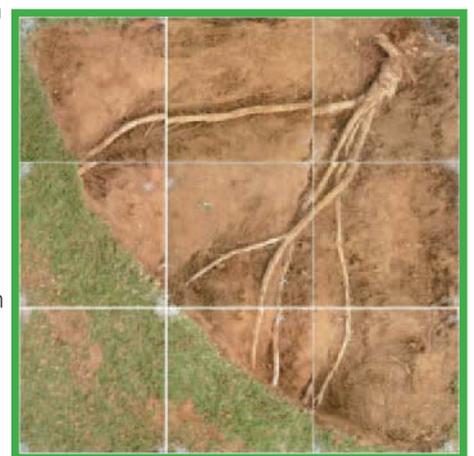
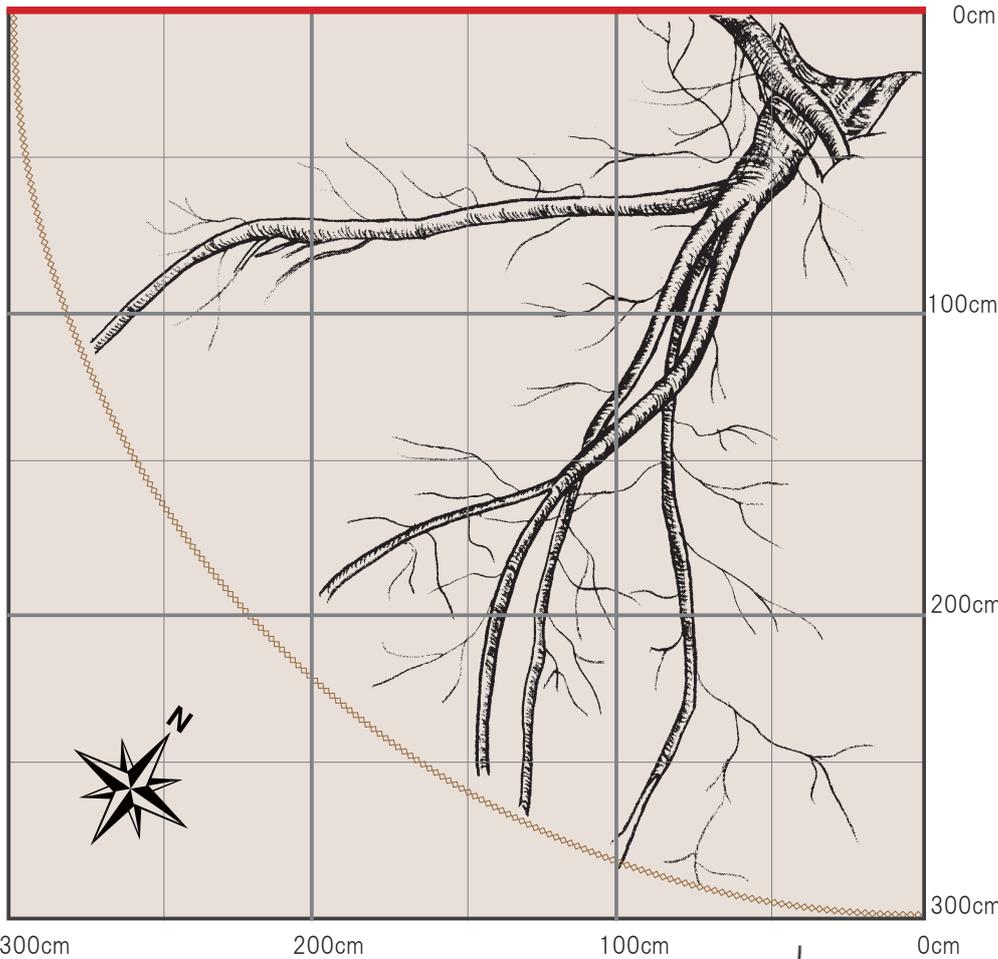


調査範囲位置

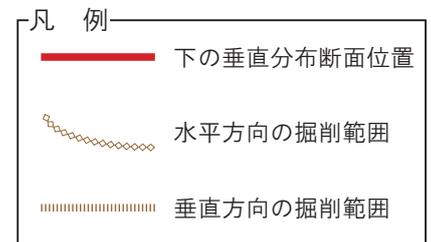


根系伸長状況

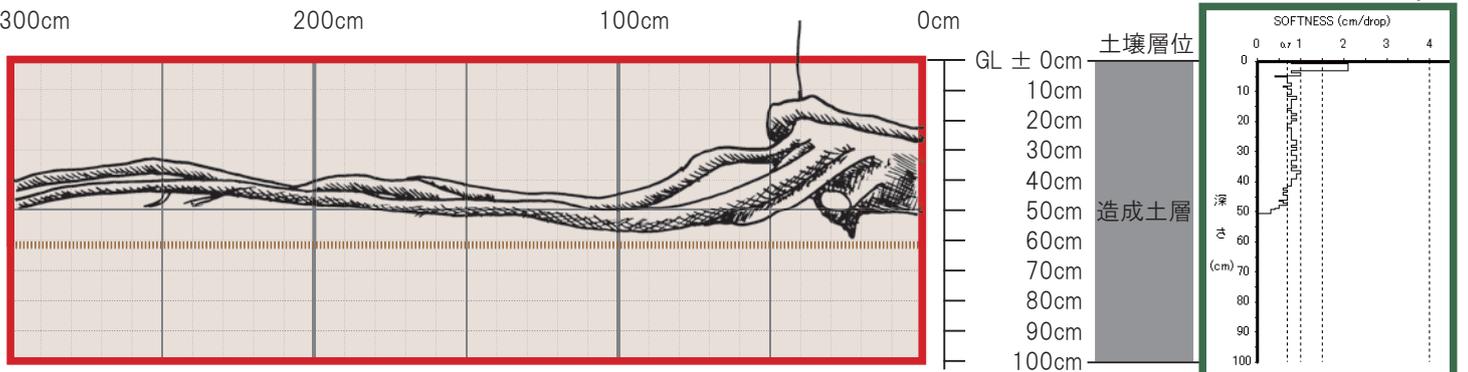
水平分布・垂直分布



根系伸長状況 (上面写真)



土壌硬度 (長谷川式) S 値グラフ (cm/drop)



タマリンド (マメ科タマリンド属)

Tamarindus indica



公園植栽樹木 (沖縄県国頭郡本部町・国営沖縄記念公園海洋博覧会地区)

樹高	5.0m	幹周	93cm	枝張り	6.5m	根元周	107cm
植栽環境	植栽基盤は、客土層が明瞭でなく公園造成時の土壌のままである。地表から深さ 15cm までは生育に問題ない土壌硬度であるが、それ以下は硬い層となっている。						
根系状況	根株から斜出した大径根は、移植時に切断されたとみられる部分で著しく発根している。表層で水平方向に伸長した小根は 3m 程度まで伸長がみられる。斜出根は深さ 70cm 以上に伸長している。						

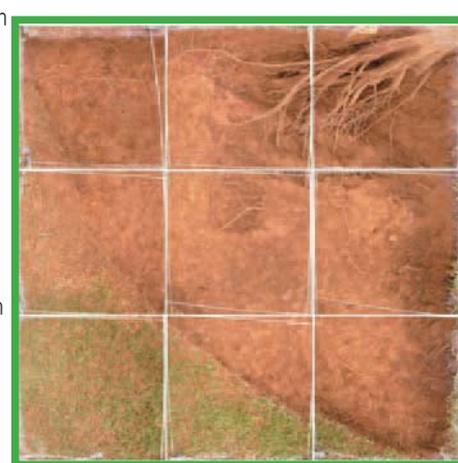
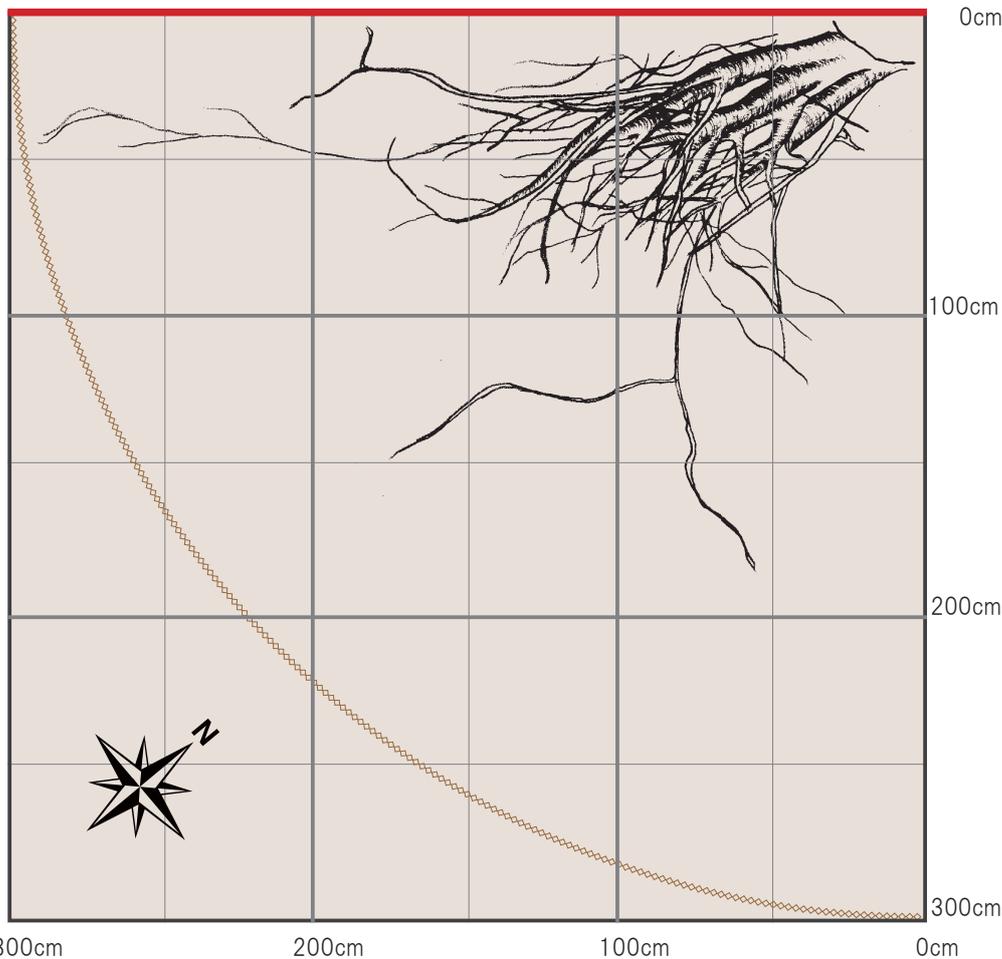


調査範囲位置

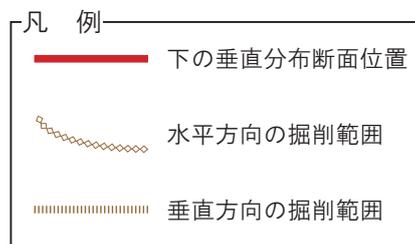


根系伸長状況

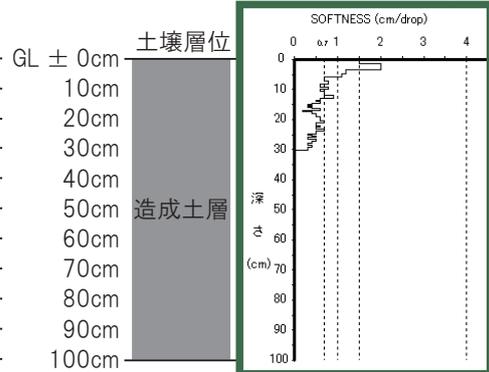
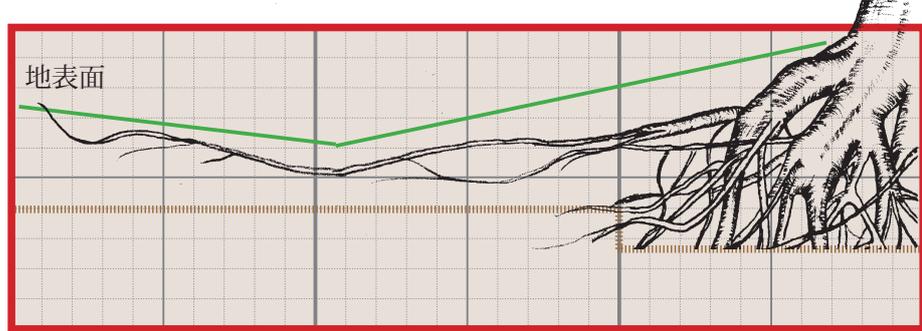
水平分布・垂直分布



根系伸長状況 (上面写真)



土壌硬度 (長谷川式)
S 値グラフ (cm/drop)



ナンキンハゼ

(トウダイグサ科シラキ属)

Sapium sebiferum



公園植栽樹木 (沖縄県国頭郡本部町・国営沖縄記念公園海洋博覧会地区)

樹高	6.5m	幹周	126cm	枝張り	6.9m	根元周	168cm
植栽環境	植栽基盤は、客土層が明瞭でなく公園造成時のままの土壌のままである。地表から深さ 20cm までは膨軟な土壌であるが、それ以深は硬い層となっている。						
根系状況	3本の大径根が水平方向にしっかりと張り、3m以上に伸長している。移植時の切断部からは、数本の中径根が発根して伸長しているが、小径根・細根は疎である。水平根からは幾つか下方に伸長する根はみられたが、根株直下の垂下根ははっきりと認められなかった。						



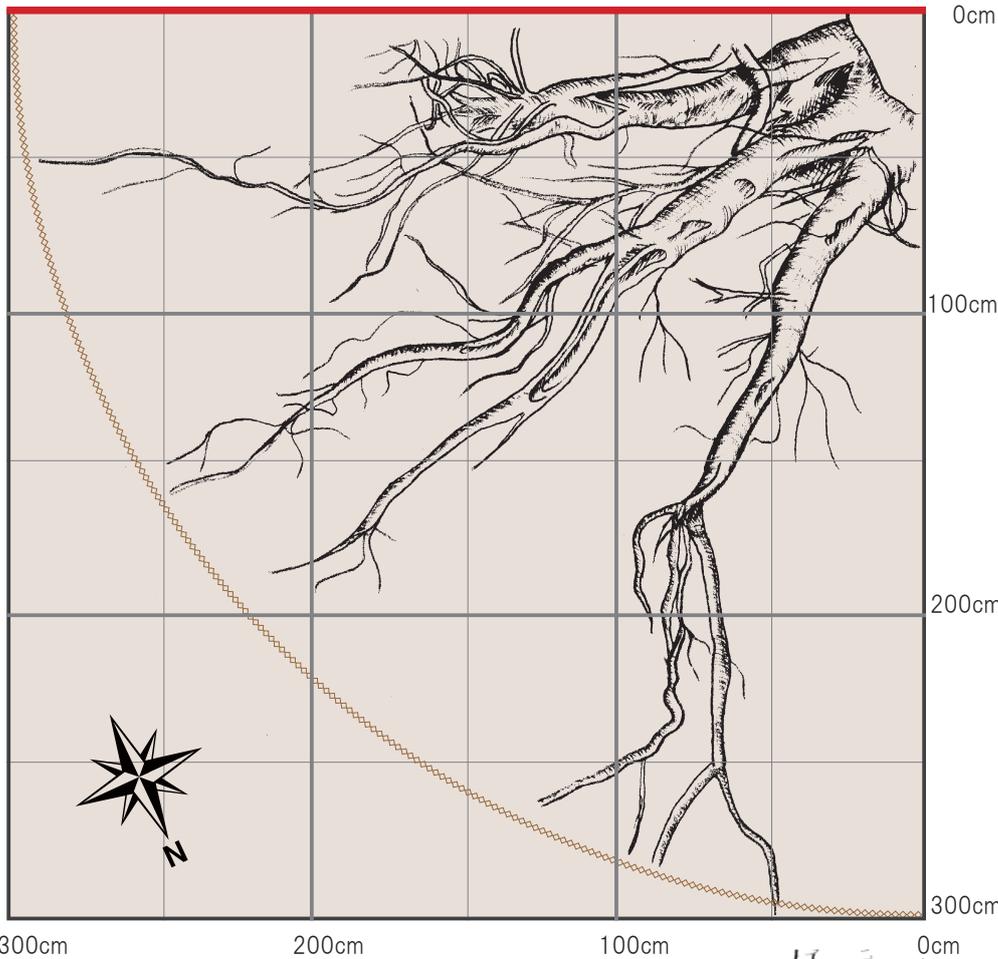
調査範囲位置



根系伸長状況



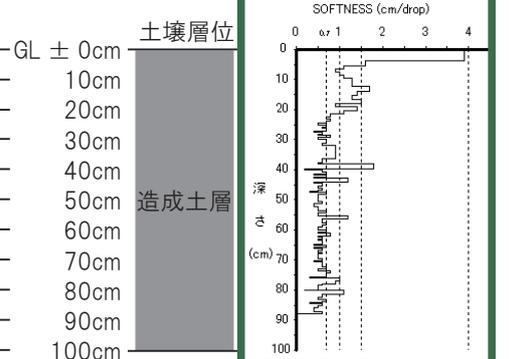
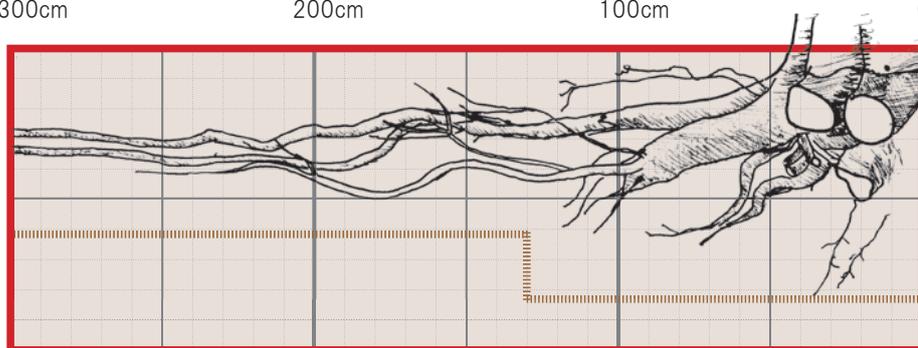
水平分布・垂直分布



根系伸長状況 (上面写真)



土壌硬度 (長谷川式)
S 値グラフ (cm/drop)



センダン (センダン科センダン属)

Melia azedarach

公園植栽樹木 (沖縄県国頭郡本部町・国営沖縄記念公園海洋博覧会地区)



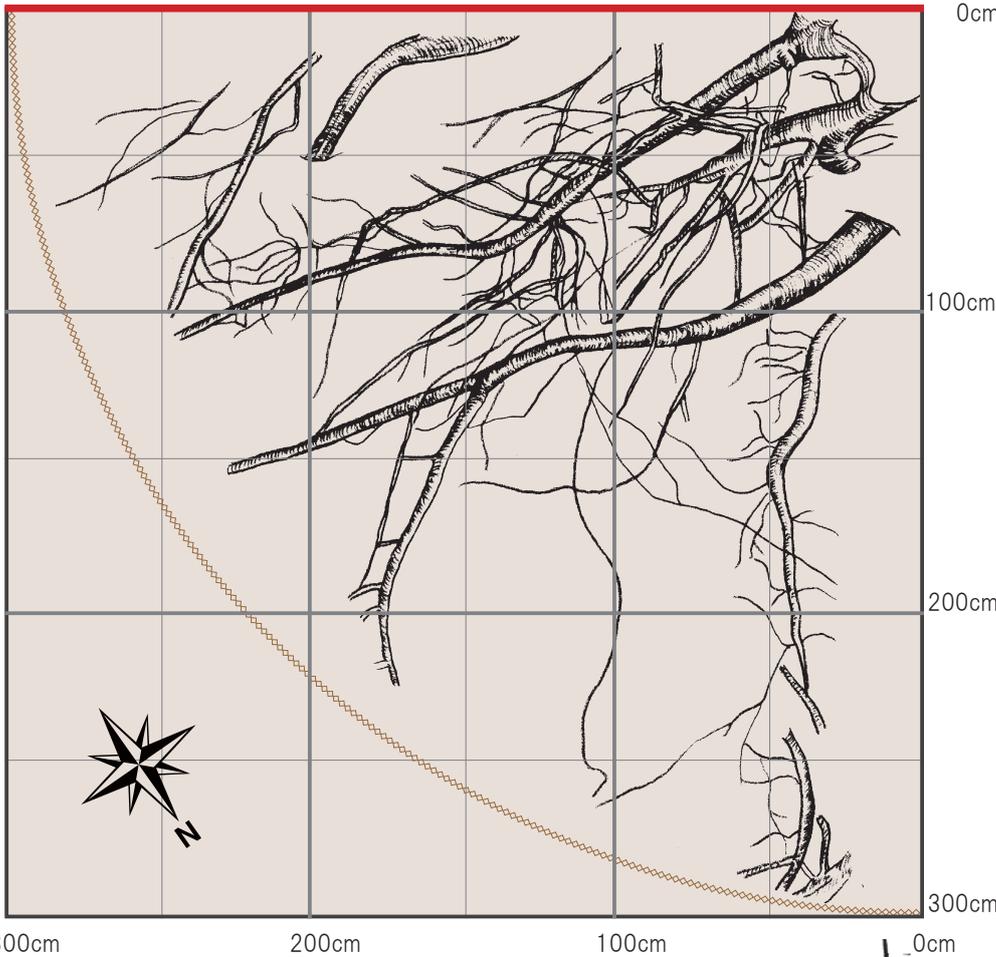
樹高	6.0m	幹周	104cm	枝張り	12.3m	根元周	120cm
植栽環境	深さ 20cm まで客土層があり、その下層は公園造成時の土壌のままの植栽基盤である。						
根系状況	3本の太い水平根が放射状に均等に発達して3m以上伸長している。これらの根における分岐は少ないが、移植時に切断されたと思われる根からの発根が著しい。水平根から下方に伸長している根はみられるが、主根となる垂下根は認められない。						



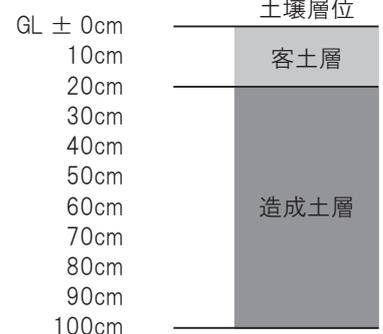
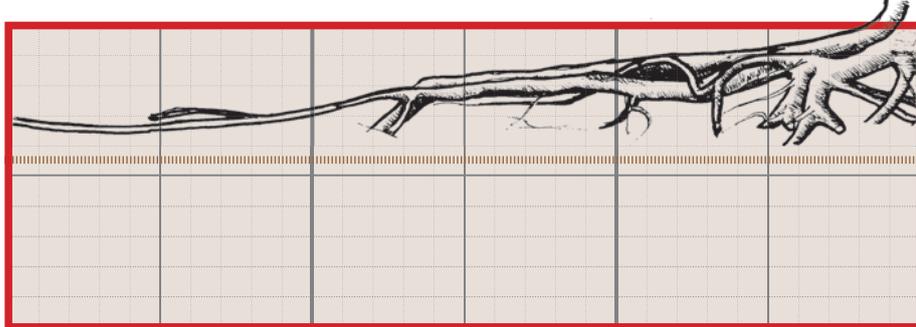
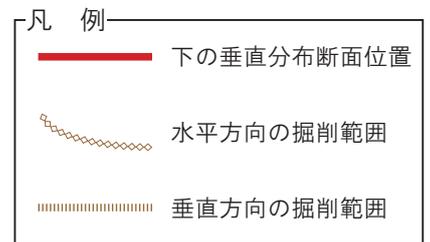
調査範囲位置

根系伸長状況

水平分布・垂直分布



根系伸長状況 (上面写真)



台湾モクゲンジ (ムクロジ科モクゲンジ属)

Koelreuteria elegans ver. *formosana*



公園植栽樹木 (沖縄県国頭郡本部町・国営沖縄記念公園海洋博覧会地区)

樹高	7.0m	幹周	100cm	枝張り	10.2m	根元周	136cm
植栽環境	深さ 40cm まで客土層があり、その下層は公園造成時の土壌のままの植栽基盤である。						
根系状況	根株近くで移植時に切断されたとみられる 3 本の大径根において、切断部分から著しく発根し、小・中径根と絡み合いながら表層を 3m 以上伸長している。水平根からは部分的に下方に深さ 70cm 程度まで根が伸長しているが、根株直下に主根とみられる垂下根は今回の掘削では確認できなかった。						

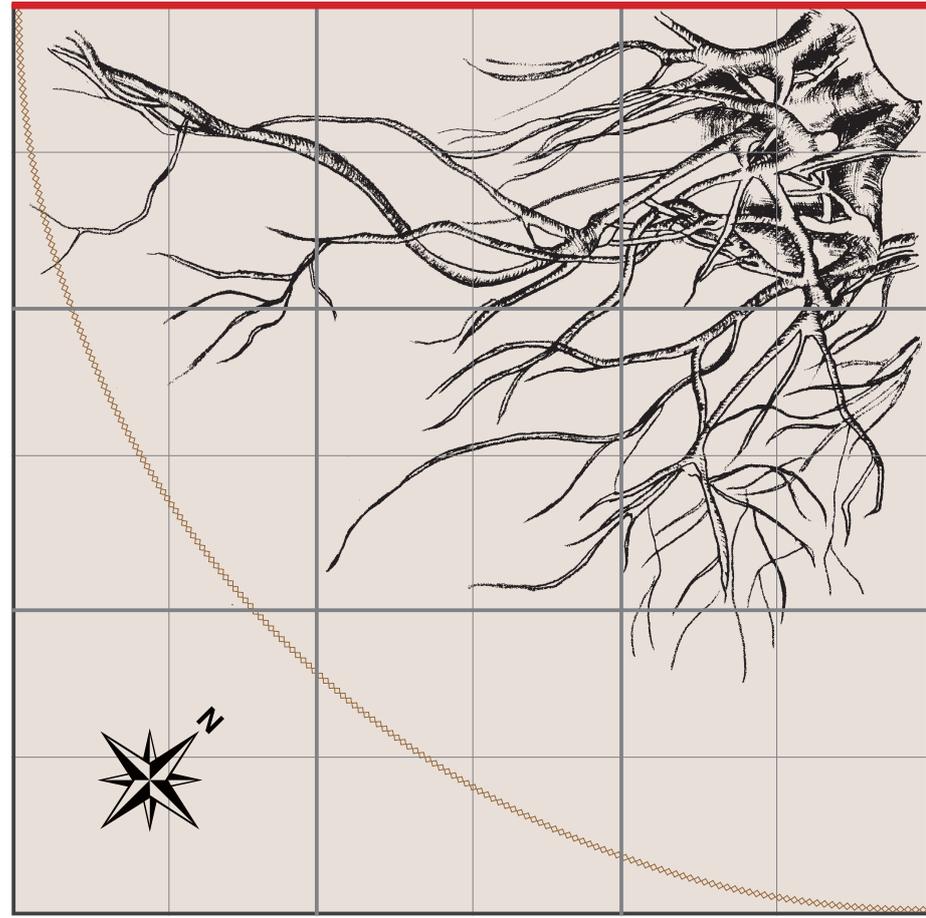


調査範囲位置

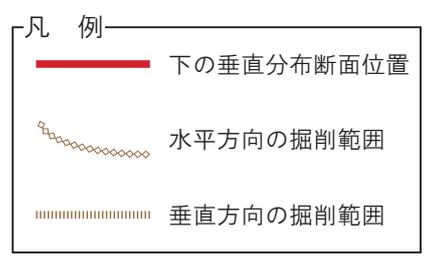


根系伸長状況

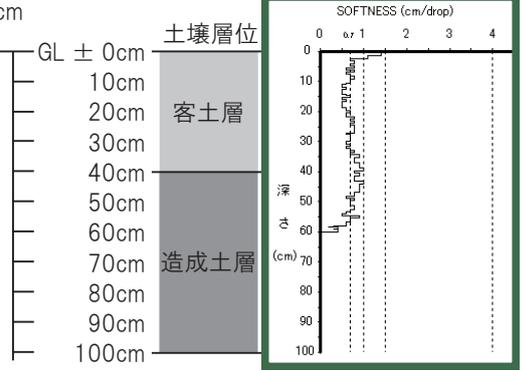
水平分布・垂直分布



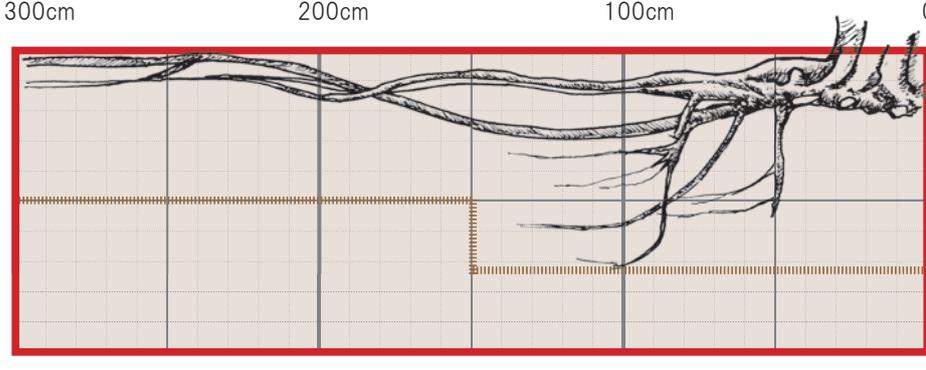
根系伸長状況 (上面写真)



土壌硬度 (長谷川式) S 値グラフ (cm/drop)

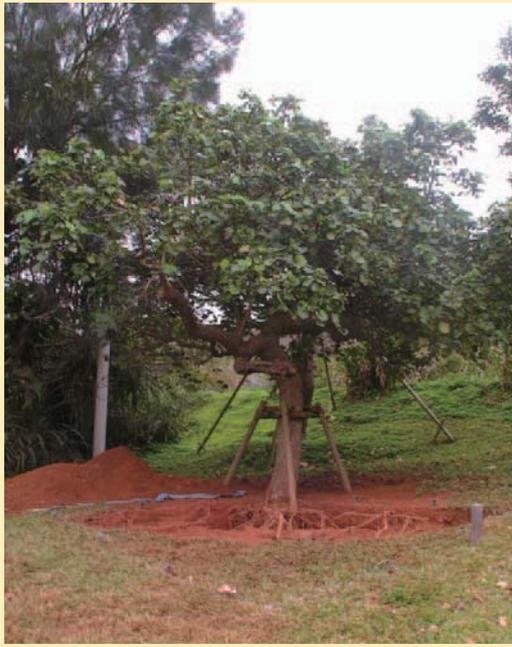


第3編・根系図



オオハマボウ (アオイ科フヨウ属)

Hibiscus tiliaceus



公園植栽樹木 (沖縄県国頭郡本部町・国営沖縄記念公園海洋博覧会地区)

樹高	4.5m	幹周	95cm	枝張り	7.6m	根元周	110cm
植栽環境	深さ 80cm まで客土層があり、その下層は公園造成時の土壌のままの植栽基盤である。						
根系状況	根株から放射状に複数の中径根が水平に伸長しており、その途中で小径根が下に向かって発根している。中径根は掘削した 3m の範囲を超えて伸長しているが、多くはみられない。根株から伸長している垂下根は深さ 60cm 以深に達しているが、客土層を超えているかは確認できていない。						

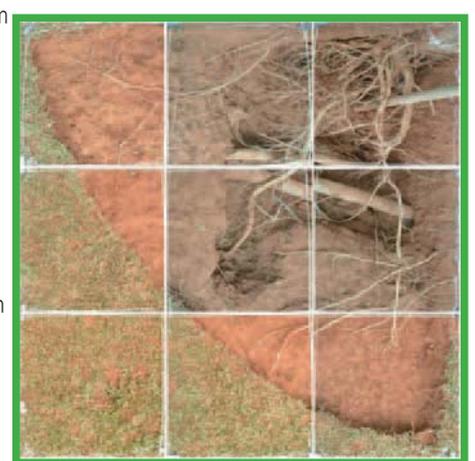
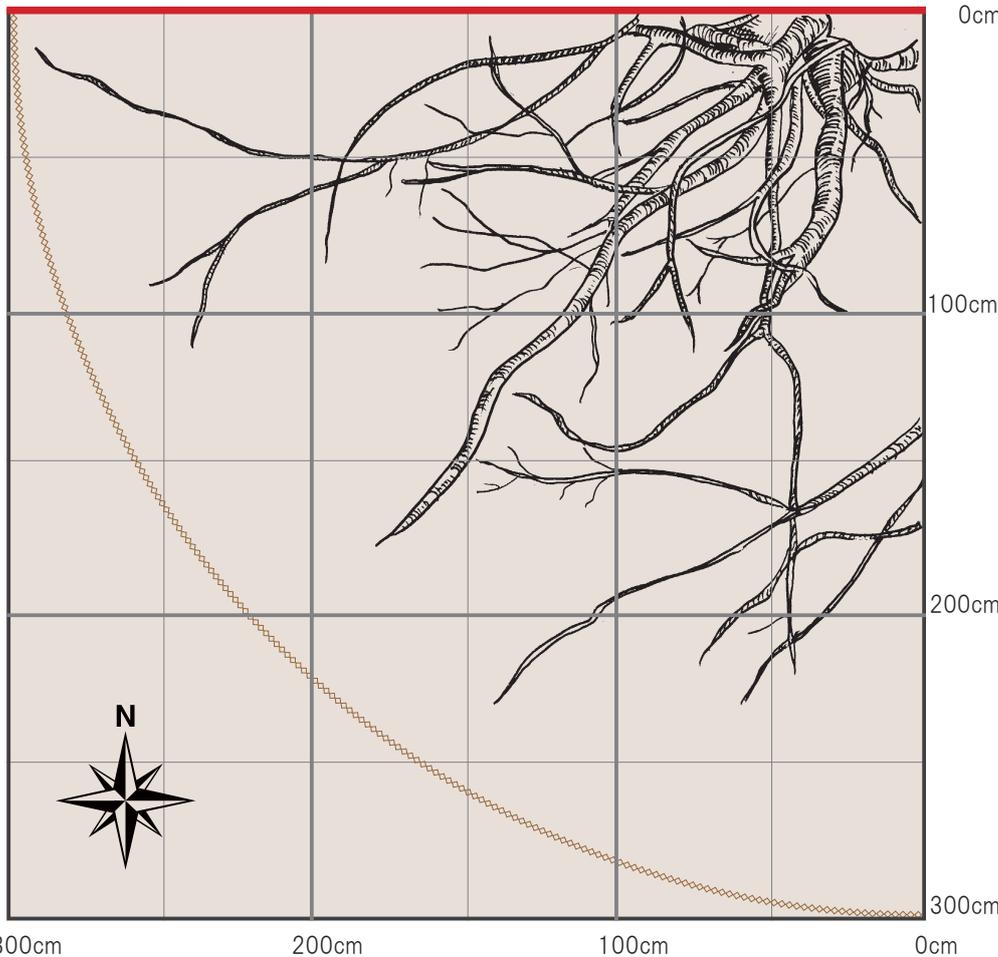


調査範囲位置



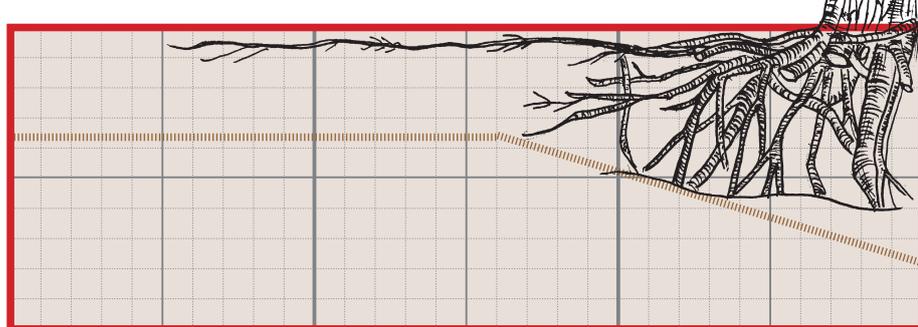
根系伸長状況

水平分布・垂直分布



根系伸長状況 (上面写真)

凡例	—
—	下の垂直分布断面位置
- - -	水平方向の掘削範囲
.....	垂直方向の掘削範囲



GL ± 0cm	—	土壌層位
10cm	—	
20cm	—	
30cm	—	
40cm	—	客土層
50cm	—	
60cm	—	
70cm	—	
80cm	—	
90cm	—	造成土層
100cm	—	

キワタノキ (パンヤ科キワタ属)

Bombax ceiba



公園植栽樹木 (沖縄県国頭郡本部町・国営沖縄記念公園海洋博覧会地区)

樹高	5.5m	幹周	83cm	枝張り	5.9m	根元周	106cm
----	------	----	------	-----	------	-----	-------

植栽環境 植栽基盤は、客土層が明瞭でなく公園造成時の土壌のままである。

根系状況 中径根が表層 40cm 程度で伸長し、そこから多数の小径根・細根が発根してネット状に発達している。水平根は 3m の範囲を超えて伸長している。斜め下方向に伸長している根が深さ 50cm まで確認でき、さらに下方に伸長している。

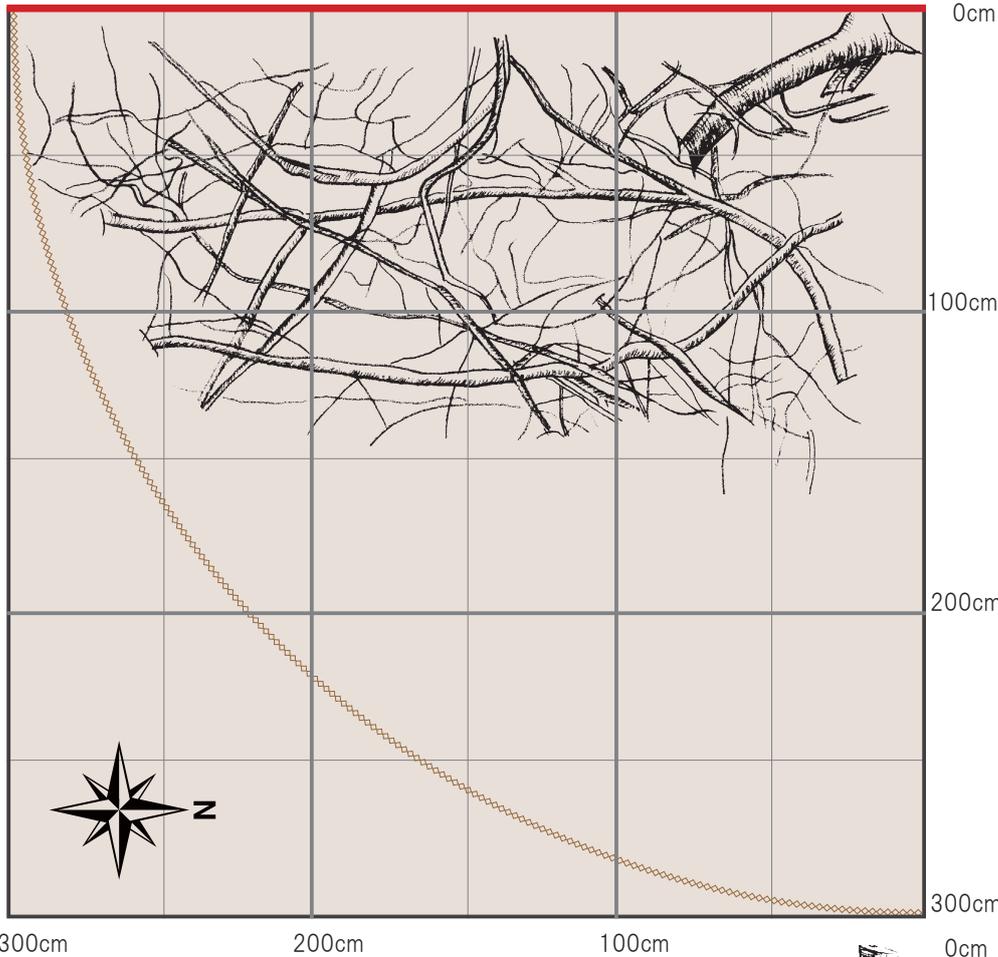


調査範囲位置

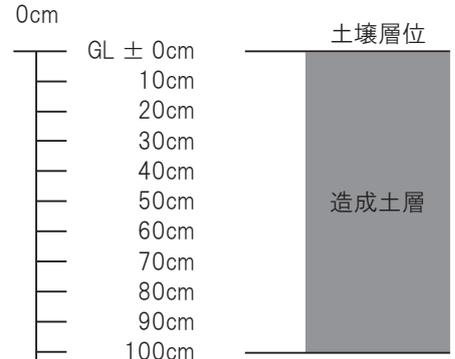
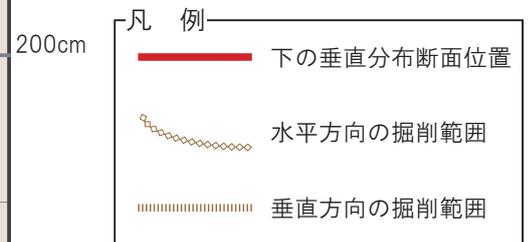


根系伸長状況

水平分布・垂直分布



根系伸長状況 (上面写真)



シマトネリコ (モクセイ科トネリコ属)

Fraxinus griffithii



公園植栽樹木 (沖縄県国頭郡本部町・国営沖縄記念公園海洋博覧会地区)

樹高	5.5m	幹周	81cm	枝張り	5.0m	根元周	92cm
植栽環境	深さ 40cm まで客土層があり、その下層は公園造成時の土壌のままの植栽基盤である。						
根系状況	水平方向に根株から 3 本程度の大径根と多数の小・中径根が伸長しており、大径根は 3m 以上伸長している。中径根も 3m の範囲内で多くみられる。垂下根は移植時に切断された後に、発根しているものは確認できない。						

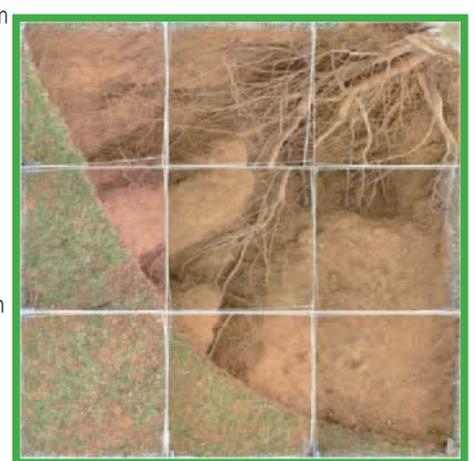
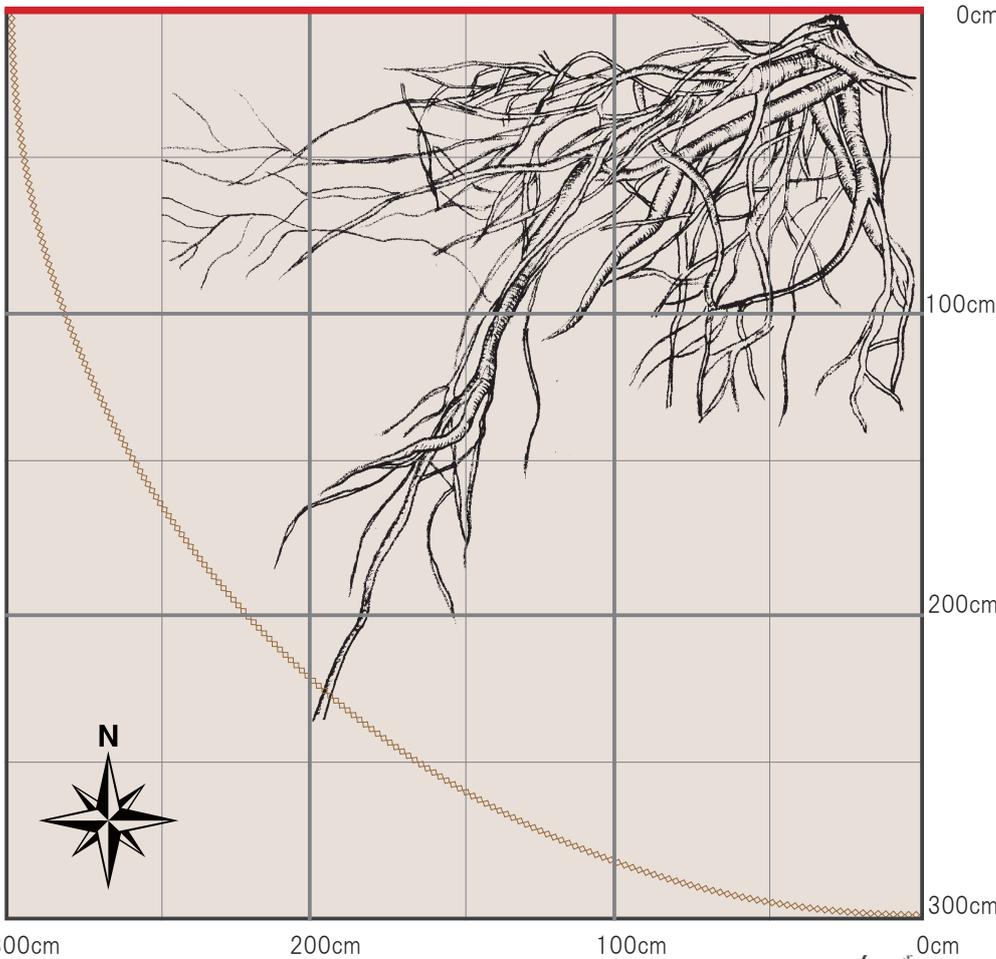


調査範囲位置

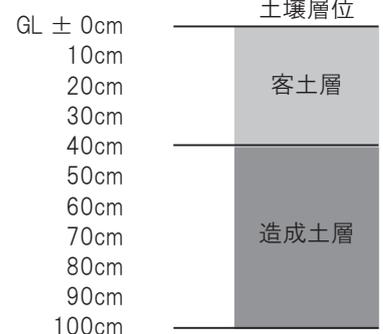
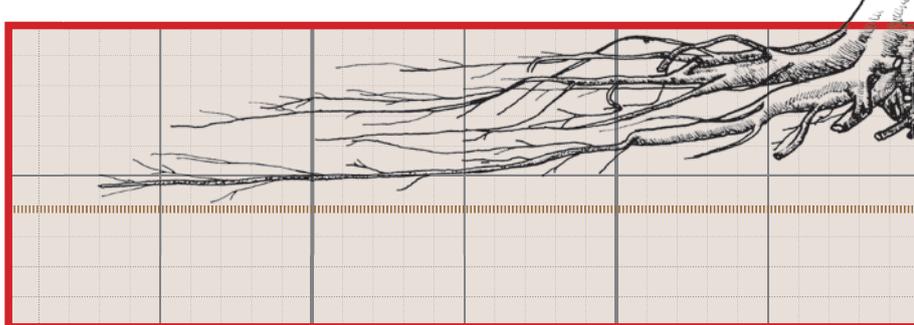


根系伸長状況

水平分布・垂直分布



根系伸長状況 (上面写真)



モンパノキ (ムラサキ科メセルスクミディア属)

Argusia argentea



公園植栽樹木 (沖縄県国頭郡本部町・国営沖縄記念公園海洋博覧会地区)

樹高	3.5m	幹周	46,54cm	枝張り	5.2m	根元周	109cm
植栽環境	深さ 20cm まで客土層があり、その下層は公園造成時の固結した土壌のままの植栽基盤である。						
根系状況	水平方向には根株から 1m 程度の範囲までしか根系が認められない。斜出した根系は、深さ 60cm 程度までの伸長を確認できたが、それ以下には太い根系は侵入していない。小・中径根の発根も少なく、根系の発達が非常に悪い。						

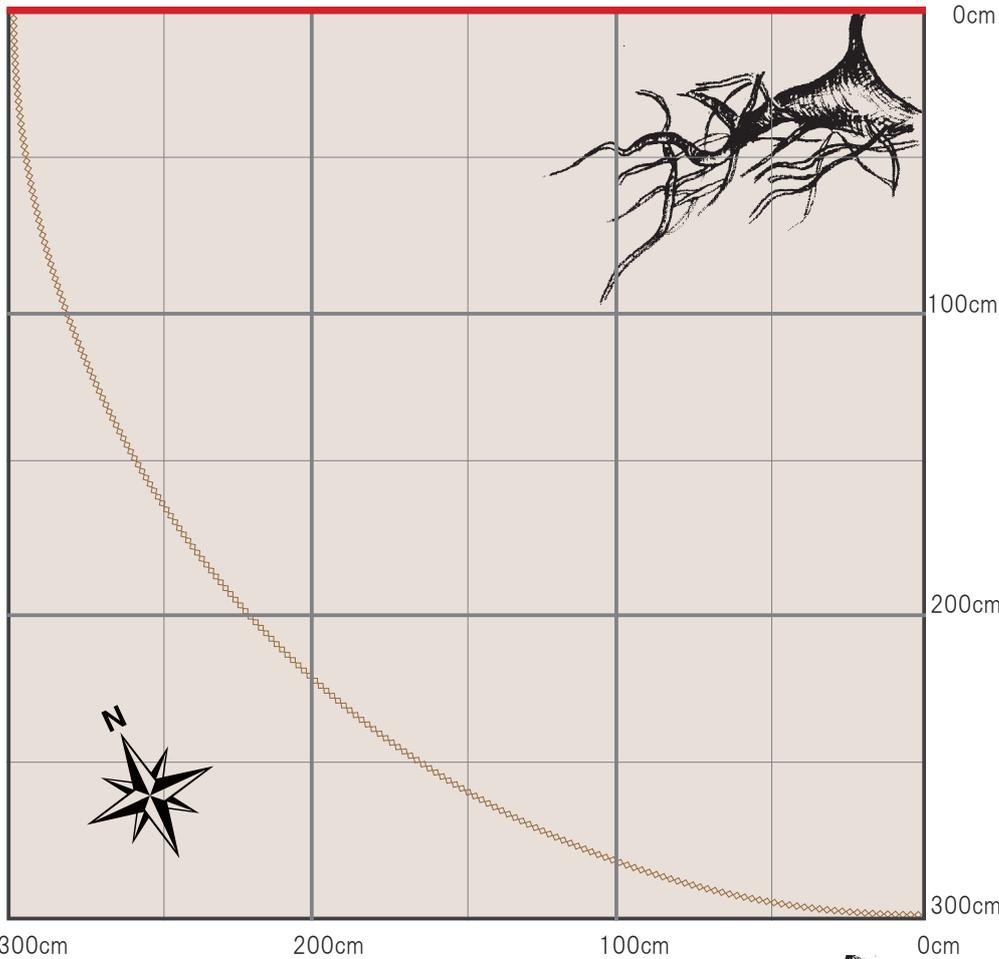


調査範囲位置

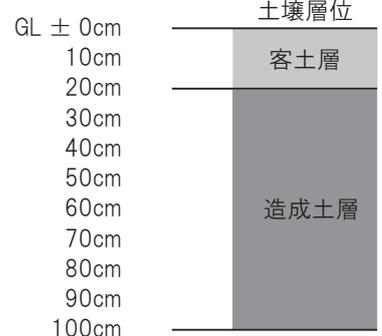
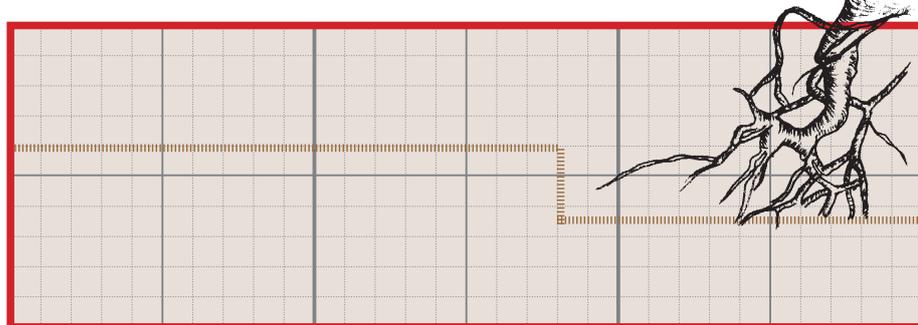
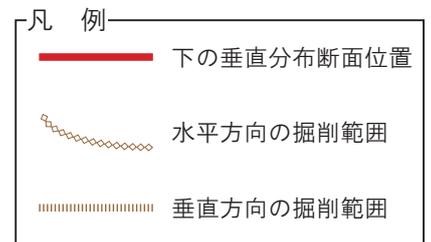


根系伸長状況

水平分布・垂直分布



根系伸長状況 (上面写真)



ココヤシ (ヤシ科ココヤシ属)

Cocos nucifera



公園植栽樹木 (沖縄県国頭郡本部町・国営沖縄記念公園海洋博覧会地区)

樹高	3.3m	幹周	90cm	枝張り	2.0m	根元周	180cm
----	------	----	------	-----	------	-----	-------

植栽環境 深さ 100cm まで客土層となっている植栽基盤である。

根系状況 幹の基部から不定根が叢生し、横出及び斜出しながら伸長している。水平方向の根系は 3m 以上伸長して、枝(葉)張り(片側)の 1m よりも長い。下方に伸長した根系は、深さ 60cm 程度に達している。過去に樹幹が傾斜したことは根系伸長との関連性も考えられるが、現時点では根張りは良好であるといえる。

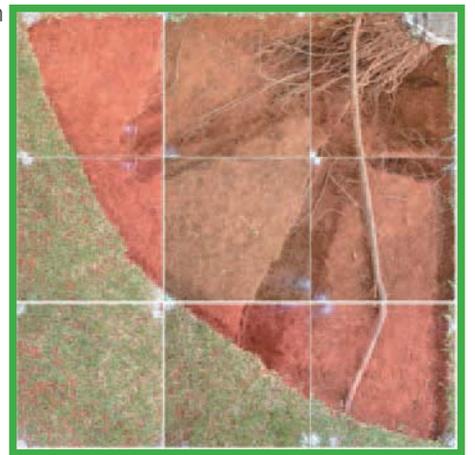
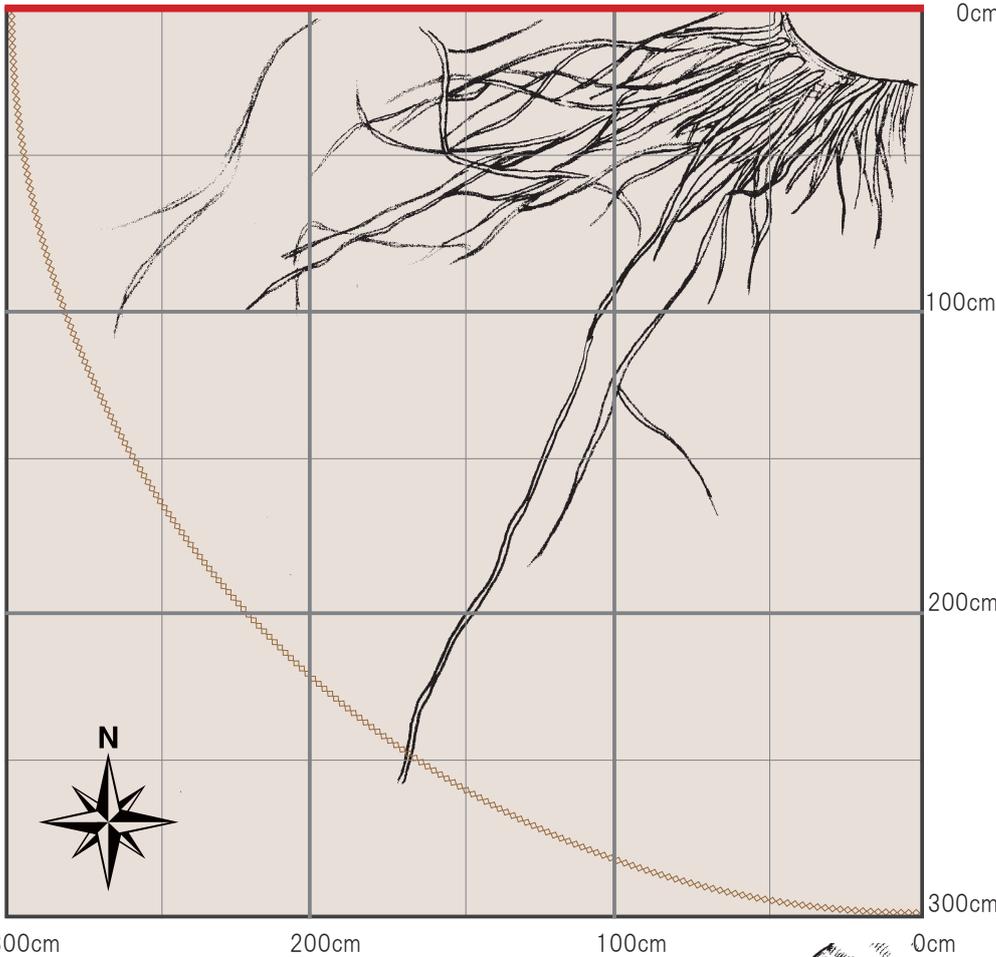


調査範囲位置



根系伸長状況

水平分布・垂直分布



根系伸長状況 (上面写真)

